

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900



プレーヤーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

[はじめにお読みください](#)

[マニュアルについて](#)

[同梱品を確認する](#)

同梱品の使いかた

[標準タイプと水泳用イヤープースの違いについて](#)

[イヤープースを交換する](#)

[アークサポーターを交換する](#)

[リーシュコードを使う](#)

[Music Center for PCをインストールする \(Windows\)](#)

[Content Transferをインストールする \(Mac\)](#)

電源を入れる／充電する

[電源を入れる／切る](#)

[充電する](#)

[電池の消耗を抑えるには](#)

[充電についてのご注意](#)

基本操作

[各部の名前](#)

装着のしかた

[プレーヤーを装着する](#)

[プレーヤーを取り外す](#)

ランプの見かた

[プレーヤーの状態をランプで確認する](#)

[充電ケースの状態を充電ランプで確認する](#)

[音声ガイダンスについて](#)

水泳中に使う

[防水／防じん性能について](#)

[水泳用イヤープースに交換する](#)

[水泳中にプレーヤーの落下を防止する](#)

[水泳時のご使用中、音楽が聞こえにくくなる仕組みについて](#)

[プールや海でお使いになるときのご注意](#)

[水泳後の充電についてのご注意](#)

[音量を調節する](#)

[音量調節の誤動作を防止する](#)

スマートフォンと接続する

[BLUETOOTH®機能を使ってできること](#)

プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続する

[Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

[iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

[NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)

スマートフォンの音楽を聞く

[Bluetooth機能をオン／オフする](#)

[スマートフォンの音楽を再生する](#)

[プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える](#)

[Bluetooth機能についてのご注意](#)

[スマートフォンの音楽を再生する際のご注意](#)

通話する

[電話を受ける／切る](#)

[通話を拒否する](#)

[通話音量について](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

スマートフォン用アプリを使う

[スマートフォン用アプリでできること](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sony | Music Center”アプリをインストールする](#)

パソコンから音楽を転送する

[音楽を準備する](#)

Windowsパソコンを使って転送する

[Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)

[エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)

[プレーヤー内の音楽をパソコンのMusic Center for PCに取り込む](#)

Macパソコンを使って転送する

[Content Transferを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)

[Finderを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)

[プレイリストを作成する](#)

[パソコンからコンテンツを転送するときのご注意](#)

転送した音楽を再生／操作／削除する

[プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える](#)

[プレーヤーの音楽を再生する](#)

[プレーヤーから曲を削除する](#)

さまざまな機能を使う

音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード））

- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）とは](#)
- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う](#)

[クイックサウンド設定を使う](#)

[音量を制限する](#)

リスタート（再起動）や初期化（フォーマット）を行う

- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)
- [充電ケースをリスタート（再起動）する](#)
- [プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する](#)

本体情報を確認する／アップデートする

- [プレーヤーの情報を確認する](#)
- [プレーヤーをアップデートする](#)

ご注意とお知らせ

[使用上のご注意](#)

[ヘッドホンに関する使用上のご注意](#)

[内蔵充電池に関するご注意](#)

[サンプルデータについて](#)

[プールや海でお使いになるときのご注意](#)

[水泳後の充電についてのご注意](#)

[お知らせ](#)

[お手入れ](#)

[保証書とアフターサービス](#)

[サポートページで調べる](#)

ソニーの相談窓口（お問い合わせ）

[電話・FAXでのお問い合わせは](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

[電池持続時間について](#)

[記録できる最大曲数の目安について](#)

[対応フォーマット](#)

[本製品の動作環境](#)

困ったときは

電源を入れる／充電する

- ― [プレーヤーが動作しない、または電源が入らない](#)
- ― [充電できない](#)
- ― [充電しても充電電池の残量がすぐになくなる](#)

パソコン

- ― [プレーヤーがパソコンに認識されない](#)

音楽を再生する

- ― [再生音が出ない](#)
- ― [思っている曲順で再生されない](#)
- ― [同じ曲やアルバムが繰り返し再生されたり、ランダム再生されたりする](#)

Bluetooth接続

- ― [機器登録（ペアリング）できない](#)
- ― [Bluetooth接続ができない](#)
- ― [ワンタッチ（NFC）で接続ができない](#)
- ― [音声が届かない](#)
- ― [通話相手の声が聞こえない／通話相手からの声が小さい](#)

その他

- ― [運動後のお手入れのしかたを知りたい](#)
- ― [タップ操作ができない／音量調節ができない](#)

はじめにお読みください

お買い上げいただきありがとうございます。

- 商標権の帰属、法規などに関する情報「重要なお知らせ」は、本体メモリー内の [Important_Information] フォルダーの [index.html] ファイルを開くことで確認できます。
[HEADSET] - [Information_HelpGuide] - [Important_Information]
- ご使用になる前に、下記「関連項目」を必ずお読みください。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

プレーヤーをご使用になる前に以下の情報をご確認ください。

パソコンの動作環境について

プレーヤーや同梱の充電ケースをパソコンに接続する際は、パソコンの動作環境をご確認ください。

電池の充電について

お買い上げ直後は、電池残量が少ない場合があります。プレーヤーをご使用になる前に、プレーヤーや充電ケースを充電してください。

イラストについて

本ヘルプガイドに掲載しているイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

関連項目

- [マニュアルについて](#)
- [本製品の動作環境](#)
- [充電する](#)
- [使用上のご注意](#)
- [ヘッドホンに関する使用上のご注意](#)
- [内蔵充電池に関するご注意](#)
- [サンプルデータについて](#)
- [プールや海でお使いになるときのご注意](#)
- [水泳後の充電についてのご注意](#)
- [お知らせ](#)
- [お手入れ](#)
- [保証書とアフターサービス](#)
- [サポートページで調べる](#)
- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

マニュアルについて

プレーヤーの取扱情報については、以下の取扱説明書やウェブサイトをご覧ください。
各種取扱説明書では、次のような機能や操作を説明しています。

- 主な機能
- プレーヤー特有で説明が必要な機能
- 操作が複雑で説明が必要な機能

ヘルプガイド

ヘルプガイドでは、次の基本的な操作方法を掲載しています。

- パソコンからプレーヤーにコンテンツを転送する方法
- プレーヤーのさまざまな機能を使用する方法
- プレーヤーを使用するための注意事項

WF-SP900を使用すると、次のことができます。

- プレーヤーとBluetooth接続したスマートフォンなどの音楽ファイルを聞く
- 音楽ファイルをプレーヤーの内部メモリに転送し、ファイルを再生する

ヘルプガイドでは「ワイヤレスステレオヘッドセット」を「プレーヤー」と記載しています。

取扱説明書（紙）

- プレーヤーの基本的な使いかた
- 使用上のご注意
- 困ったときの対処方法

使用上のご注意／主な仕様（紙）

- 安全上のご注意
- 主な仕様

プールや海でお使いになる前に必ずお読みください（紙）

- 同梱の水泳用イヤープースの装着方法
- 水泳時のご注意
- お手入れ情報

重要なお知らせ

- 商標権の帰属、法規などに関する情報
閲覧方法は「はじめにお読みください」をご覧ください。

サポートページ（オンライン）

詳しくは本ヘルプガイドの「サポートページで調べる」をご覧ください。

- プレーヤーの最新情報
- 困ったときは（Q&A）（よくある問い合わせ情報）

関連項目

- [はじめにお読みください](#)
- [サポートページで調べる](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

同梱品を確認する

- ワイヤレスステレオヘッドセット (1)
- イヤーピース (各サイズ2個1組)
- 水泳用イヤーピース (各サイズ2個1組)
- アークサポーター (各サイズ2個1組)
- 充電ケース (1)
- USB Type-C™ケーブル (USB-A - USB-C) (1)
- リーシュコード (1)
- 取扱説明書 (1)
- 使用上のご注意／主な仕様 (1)
- プールや海でお使いになる前に必ずお読みください (1)
- 保証書 (1)
- 製品のサポート登録のおすすめ (1)

ヒント

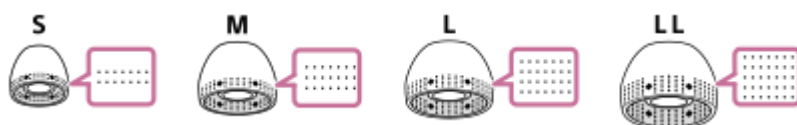
- 同梱品の紛失などで新たに購入を希望される場合は、サポートページ (<https://www.sony.jp/support/>) の「付属品の購入」からメールでお問い合わせください。

標準タイプと水泳用イヤーピースの違いについて

標準タイプと水泳用の2種類のイヤーピースを同梱しています。それぞれ、以下のような特長があります。水泳時には水泳用に交換してください。

標準タイプイヤーピース

さまざまなシーンでお使いいただけるイヤーピースです。
サイズは、イヤーピース下部のドットの数で見分けることができます。



水泳用イヤーピース

プレーヤー内部への水の侵入を防ぐ構造で、水泳時により快適に音楽を楽しめます。
水泳用イヤーピースは薄膜で穴がふさがれています。また、サイズ（S/M/L/LL）を識別しやすいよう、サイズごとに色を変えています。



ご注意

- 水泳用イヤーピースを付けた場合、標準タイプイヤーピース使用時よりもソフトな音になります。音量を調節してください。
- 水泳用イヤーピースから標準タイプイヤーピースに戻すと音が大きくなります。音量を調節し、鼓膜を傷めたりしないようにご注意ください。

関連項目

- [同梱品を確認する](#)
- [イヤーピースを交換する](#)
- [水泳用イヤーピースに交換する](#)

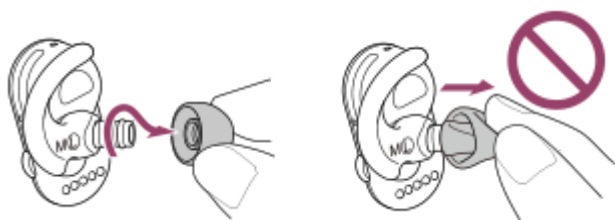
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

イヤークリップを交換する

お買い上げ時は、標準タイプイヤークリップのMサイズが左右に装着されています。
より良い音質を楽しんでいただくために、左右それぞれの耳に快適なサイズのイヤークリップに交換してください。

1 イヤークリップをプレーヤーから取り外す。

プレーヤーを押さえた状態で、イヤークリップをねじりながら引き抜いてください。
イヤークリップが滑って外れない場合は、乾いた柔らかい布でくるむと外れやすくなります。

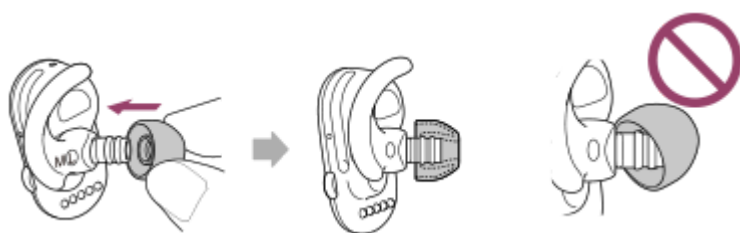


2 新しいイヤークリップをプレーヤーに取り付ける。

イヤークリップの取り付け位置は、①と②の2段階があります。お買い上げ時は①の位置に装着されています。プレーヤーが耳にフィットするよう、イヤークリップの取り付け位置を調整してください。



イヤークリップが外れて耳に残らないよう、ヘッドホン部にしっかり取り付けてください。



ヒント

- イヤークリップが破損した場合には、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- イヤークリップが汚れた場合は、プレーヤーからイヤークリップを取り外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。
- イヤークリップの取り付け位置を調整してもプレーヤーが耳にフィットしない場合は、同梱のアークサポーターを交換してください。

取扱説明動画について

イヤークリップの取り付けかたや取り外しかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0003/ja/>

関連項目

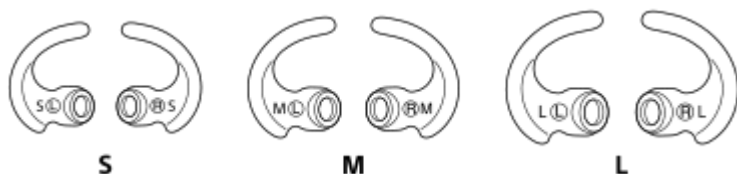
- [同梱品を確認する](#)
- [標準タイプと水泳用イヤークラスの差について](#)
- [水泳用イヤークラスに交換する](#)
- [アークサポーターを交換する](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

アークサポーターを交換する

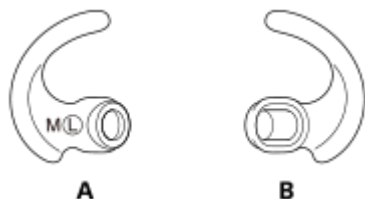
お買い上げ時は、Mサイズのアークサポーターが左右に装着されています。
より良い音質を楽しんでいただくために、左右それぞれの耳に快適なサイズのアークサポーターに交換してください。



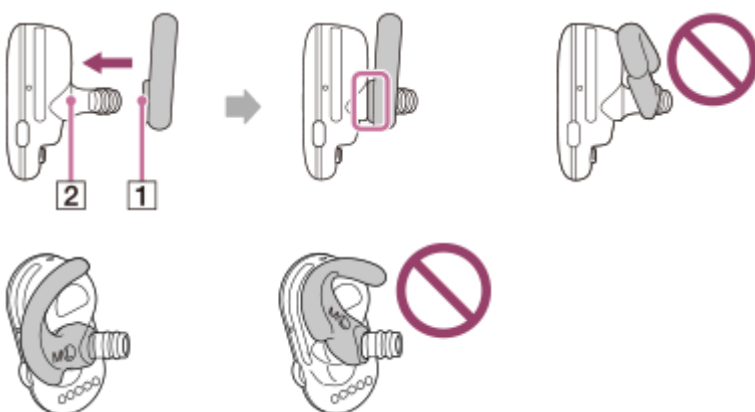
- ① イヤーピースを取り外してから、アークサポーターの根元を持って取り外す。



- ② アークサポーター (①) を、ヘッドホン部 (②) の根元と平行になるように取り付ける。



A: 表
B: 裏



ご注意

- アークサポーターが正しく取り付けられていないと、プレーヤーが耳に装着されていると認識し、正しく動作しない場合があります。

取扱説明動画について

アークサポーターの交換のしかたは、動画でご覧いただけます。

関連項目

- [イヤークリップを交換する](#)
- [水泳中にプレイヤーの落下を防止する](#)

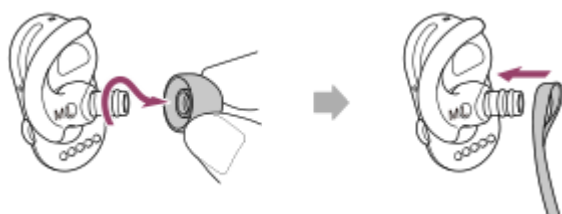
4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

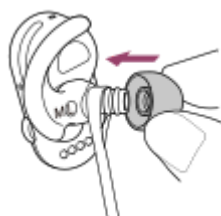
リーシュコードを使う

プレーヤーの落下や紛失を防ぐために、同梱のリーシュコードを装着してお使いください。

- 1 イヤーピースを取り外してから、リーシュコードを取り付ける。



- 2 イヤーピースを取り付ける。



ご注意

- イヤーピースが付いた状態でリーシュコードを引っ張って外さないでください。イヤーピースと一緒に外れて紛失する恐れがあります。

取扱説明動画について

リーシュコードの取り付けかたや取り外しかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0005/ja/>

関連項目

- [イヤーピースを交換する](#)
- [水泳中にプレーヤーの落下を防止する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

Music Center for PCをインストールする（Windows）

Music Center for PCはWindowsパソコン用のアプリケーションです。最新のMusic Center for PCをお使いください。

Music Center for PCを使うと次のような操作ができます。

- 音楽CDやインターネットで購入したコンテンツをパソコンに取り込む。
- コンテンツを整理／管理する。
例えば、プレイリストを作ってお好みの曲を管理できます。
- パソコンからプレーヤーへコンテンツを転送する。

Music Center for PCをインストールする前に、パソコンの動作環境を確認してください。

1 Music Center for PCのダウンロードページにアクセスする。

下記のURLからMusic Center for PCのサポートページにアクセスし、[「Music Center for PC」をダウンロード] をクリックしてください。

<https://www.sony.net/smc4pc/>

2 Music Center for PCをインストールする。

ダウンロードのボタンをクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

関連項目

- [音楽を準備する](#)
- [Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [本製品の動作環境](#)

Content Transferをインストールする (Mac)

Content TransferはMac/パソコン用のアプリケーションです。最新のContent Transferをお使いください。
iTunesやFinderで管理している音楽コンテンツを、ドラッグアンドドロップするだけでプレーヤーに転送できます。
Content Transferをインストールする前に、パソコンの動作環境を確認してください。


1 Content Transferのダウンロードページにアクセスする。

<https://www.sony.jp/support/audiosoftware/contenttransfer/>

2 ダウンロードする。

ページ上の [ダウンロード] ボタンを押してページを切り替えたあと、Mac版の [ダウンロード] ボタンを押してください。

3 Content Transferをインストールする。

ダウンロードしたファイルを実行し、画面の指示に従ってインストールしてください。インストールが完了すると、 が表示されます。

ご注意

- 環境によっては、インストール後に再起動が必要になる場合があります。画面の指示に従ってください。

関連項目

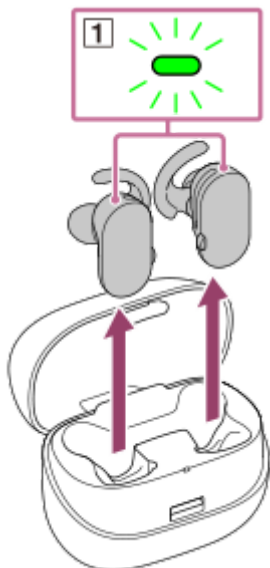
- [音楽を準備する](#)
- [Content Transferを使ってコンテンツを転送する \(Mac\)](#)
- [本製品の動作環境](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

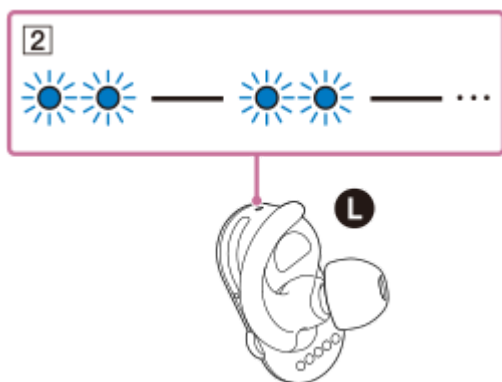
電源を入れる／切る

① 充電ケースからプレーヤーを取り出す。

自動的に電源がオンになり、データベース構築（オレンジ色に点滅）後にランプ（①）が2回点滅します。

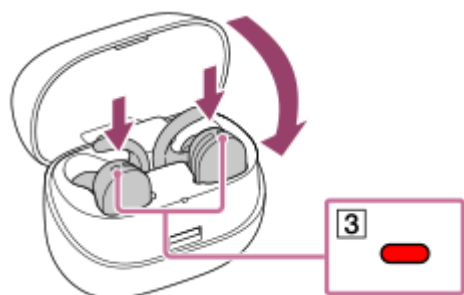


ご購入後初めて使用するときは、自動的にBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。ランプ（②）の色が変わり、2回ずつ繰り返し点滅します。



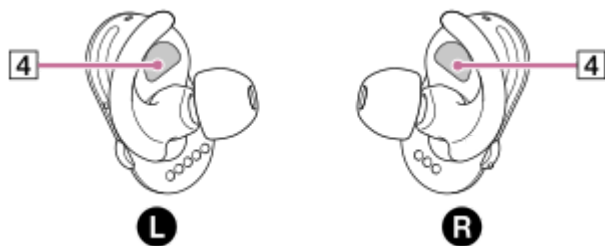
電源を切るには

同梱の充電ケースにプレーヤーを取り付けて、ケースカバーを閉じます。自動的に電源がオフになり、充電を開始します。充電中はランプ（③）が赤色に点灯します。



誤って電源がオンになるのを防ぐには

近接センサー（**4**）を手などで覆わないでください。プレーヤーが耳に装着されていると認識する場合があります。この場合、電源がオンになりますがランプ（**1**）は光りません。



ヒント

- プレーヤーを耳に装着しているときは、ランプ（**1**）は光りません。装着しているときは、音声ガイダンスが聞こえます。
- プレーヤーを両耳に装着したときにも、電源がオンになります。
- プレーヤーに電源オン／オフのボタンはありません。使用しないときは必ず充電ケースに取り付けて、電源がオフになるようにしてください。
- プレーヤーを耳に装着していない状態で、かつ一時停止中に約5分間操作しないと、ランプ（**1**）が消灯し、電源がオフになります。電源を入れるには、プレーヤーを両耳に装着してください。

関連項目

- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)
- [各部の名前](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

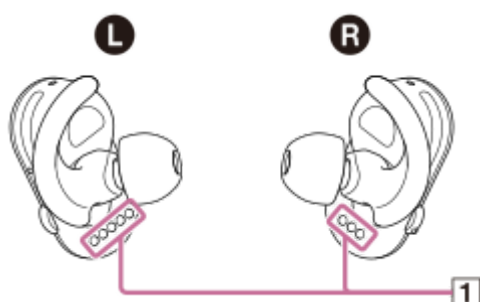
充電する

プレーヤー、同梱の充電ケースともに充電式電池を内蔵しています。ご使用になる前に、プレーヤーと充電ケースを充電してください。

充電ケースは防水ではありません。充電ケースにプレーヤーを取り付ける前に、プレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤープース、アークサポーター、リーシュコード）がぬれていないことをご確認ください。

1 乾いた柔らかい布で、プレーヤーの端子（1）をよく拭いておく。

プレーヤーやアクセサリ類に水分が残っている場合は、よく拭き取ってください。完全に乾くまで室温で乾燥させてから、充電してください。



2 プレーヤーを充電ケースに正しく取り付け、ケースカバーを閉じる。

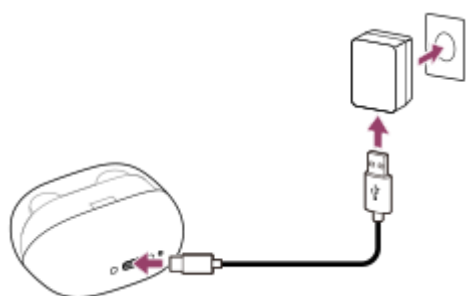
プレーヤーと充電ケースの左と右を合わせて取り付けてください。

● L : 左
● R : 右

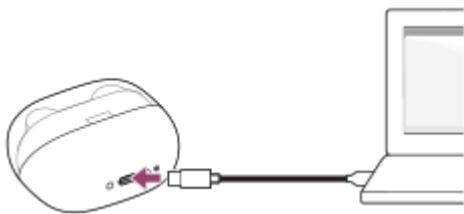


3 同梱のUSB Type-Cケーブルを、充電ケースのUSB Type-C端子と市販のUSB ACアダプターに接続し、USB ACアダプターをコンセントに接続する。または、同梱のUSB Type-Cケーブルを使って、起動しているパソコンに充電ケースをつなぐ。

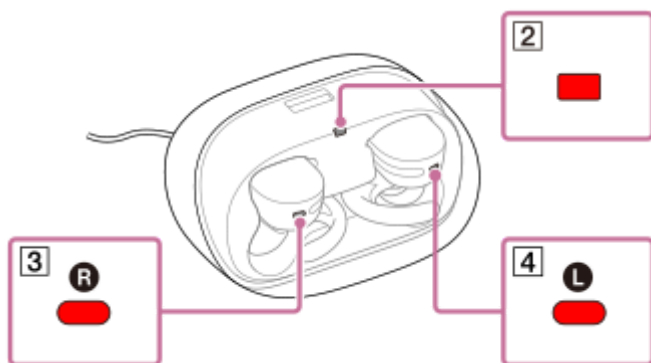
USB ACアダプターとつなぐ場合



パソコンとつなぐ場合



プレーヤーと充電ケースが充電されます。充電ケースを充電中は、充電ランプ（[2]）が点灯します。プレーヤーを充電中は、ランプ（[3]、[4]）が点灯します。充電が完了すると、それぞれのランプが消灯します。



充電時間（パソコンのUSBコネクタから充電の場合）

満充電までに必要な時間は、それぞれ以下のとおりです。

プレーヤー：約2.5時間

充電ケース：約3.5時間

外出先でプレーヤーを充電するには

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておくと、外出先などで電源がない場合もプレーヤーを充電できます。

充電ケースの電池残量は、プレーヤーを充電ケースに取り付ける、または取り出すことで確認できます。このときに充電ランプ（[2]）またはランプ（[3]、[4]）が以下の状態の場合は、充電ケースを充電してください。

- 充電ランプ（[2]）がゆっくり点滅する（電池残量が少ない）
- ランプ（[3]）が、充電ケースにプレーヤーを取り付けてから5秒たっても点灯しない（電池残量なし）
- ランプ（[4]）が、充電ケースにプレーヤーを取り付けてから10秒ほどで消灯する（電池残量なし）

プレーヤーの充電が必要な場合

- ランプ（[3]、[4]）がゆっくり点滅しているとき（電池残量が少ない）（*1）
- ランプ（[3]、[4]）が速く点滅した後、プレーヤーの電源が切れたとき（電池残量なし）
- 音声ガイダンス「Battery level low.」が聞こえるとき（電池残量が少ない）（*1）
- 音声ガイダンス「Battery level empty. Please recharge Headset. Power Off.」が聞こえた後、プレーヤーの電源が切れたとき（電池残量なし）

*1 充電ケースを充電することをおすすめします。

ヒント

- プレーヤーを取り付けていない状態で、充電ケースのみを充電することができます。プレーヤーを充電していないときは、充電ケースを充電することをおすすめします。

ご注意

- USB Type-Cケーブルは奥までしっかり差し込んでください。差し込みが不十分な場合は充電が開始されません。
- 充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーやアクセサリ類（イヤープース、アークサポーター、リシューコード）がぬれていないことを確認してください。

- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- めれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がめれた状態で充電ケースを使用しないでください。
- 充電中に、充電ランプ（[2]）またはランプ（[3]、[4]）が赤色に2回ずつ点滅している場合、電池の劣化、破裂を防止するための温度保護機能が働いています。常温で1～2時間放置してから5℃～35℃の環境で充電してください。
- 以下の場合、充電ケースに取り付けたプレーヤーを、パソコンが認識しない場合があります。
 - － プレーヤーを充電ケースに取り付けて、初めてパソコンに接続したとき
 - － プレーヤーを長期間使わなかったとき
この場合は約10分充電すれば正常に動作します。
 - － 充電ケースが正常に動作していないとき
ペンやクリップなどで充電ケースのRESTARTボタンを押して、充電ケースをリスタート（再起動）してください。
- ケースカバーを開けるときは、充電ケースが手から滑り落ちないようにご注意ください。片手で充電ケースの両端をしっかりと持ち、もう一方の手でケースカバーを開けてください。
- プレーヤーの端子（[1]）が汚れている場合は、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- パソコンに接続しているときや充電中は、プレーヤーを操作できません。
- USB ACアダプターによっては、充電できない場合があります。
- 必ず同梱のUSB Type-Cケーブルをお使いください。

取扱説明動画について

充電のしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0001/ja/>

関連項目

- [電池の消耗を抑えるには](#)
- [充電についてのご注意](#)
- [水泳後の充電についてのご注意](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)
- [充電ケースの状態を充電ランプで確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

電池の消耗を抑えるには

プレーヤーを以下のようにして使うと、電池の消耗を抑えることができます。

電池の持続時間は、設定や使用状況によって異なります。電池持続時間について詳しくは、「電池持続時間について」をご確認ください。

- 音質機能の設定をすべてオフにする。
- Bluetooth機能を使用しないときはオフにする。
- 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）をオフにする。

関連項目

- [充電する](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う](#)
- [クイックサウンド設定を使う](#)
- [スマートフォン用アプリでできること](#)
- [内蔵充電池に関するご注意](#)
- [電池持続時間について](#)

充電についてのご注意

- 同梱の充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤークラス、アークサポーター、リーシュコード）がぬれていないことを確認してください。
- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- ぬれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。
- 充電中に、プレーヤーのランプまたは充電ケースの充電ランプが2回ずつ点滅している場合、電池の劣化、破裂を防止するための温度保護機能が働いています。常温で1～2時間放置してから5℃～35℃の環境で充電してください。
- 市販のUSB ACアダプターによっては、充電できない場合があります。
- 必ず同梱のUSB Type-Cケーブルをお使いください。
- USB Type-Cケーブルは奥までしっかり差し込んでください。差し込みが不十分な場合は充電が開始されません。
- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を十分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化している可能性があります。ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。
- 以下の場合、充電ケースに取り付けて接続したプレーヤーをパソコンが認識しないことがあります。
 - プレーヤーを充電ケースに取り付けて初めてパソコンに接続したとき
 - プレーヤーを長期間使わなかったとき
この場合は約10分充電すれば正常に動作します。
 - 充電ケースが正常に動作しないとき
ペンやクリップなどで充電ケースのRESTARTボタンを押して、充電ケースをリスタート（再起動）します。
- 電池を使いきった状態から充電が可能な回数の目安は500回です。回数は使用条件により異なります。
- 電池の劣化を抑えるために、プレーヤーや充電ケースを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- 電源に接続していないノートパソコンと、プレーヤーを充電ケースに取り付けて長時間接続した場合、ノートパソコンの電池が消耗します。
- パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - パソコンの起動／再起動
 - スリープモードからの復帰
 - パソコンの終了
- 充電中はプレーヤーや充電ケースが温かくなることがありますが、故障ではありません。

- 充電のためにプレーヤーを充電ケースに取り付けてパソコンにつないだあと、プレーヤーとパソコン間でのデータ転送中はUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。転送中のデータやプレーヤー内のデータが破損することがあります。

関連項目

- [充電する](#)
- [電池の消耗を抑えるには](#)
- [水泳後の充電についてのご注意](#)
- [内蔵充電池に関するご注意](#)
- [電池持続時間について](#)
- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

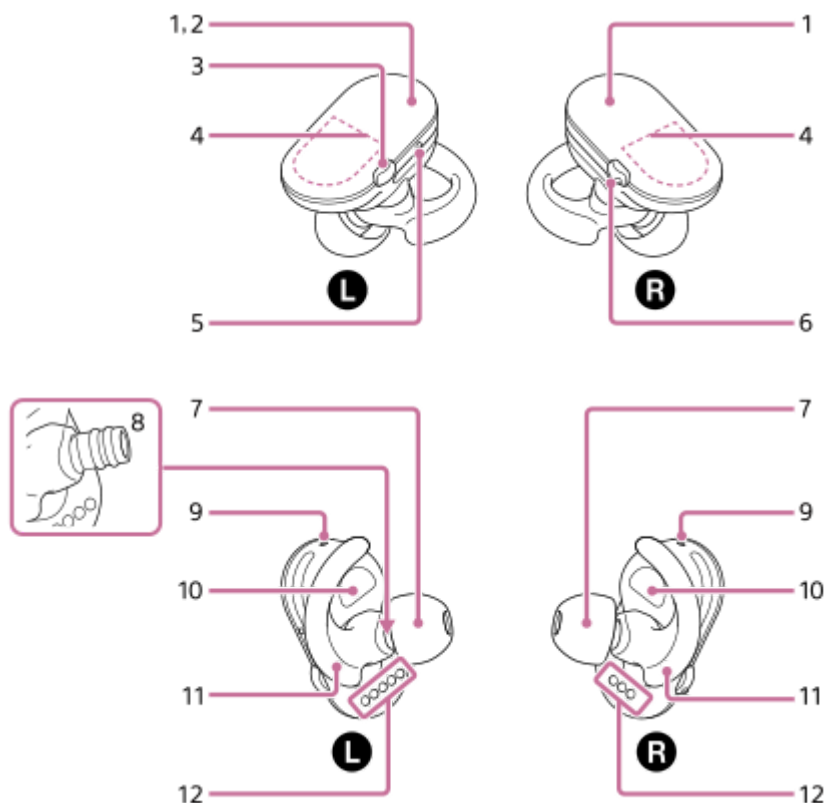
4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

各部の名前

プレーヤー

● L : 左

● R : 右



1. タップセンサー

音楽再生、着信音、通話音の音量を調節します。

- プレーヤーR側をすばやく2回タップすると、音量が上がります。
- プレーヤーL側をすばやく2回タップすると、音量下がります。
- R側またはL側を2回以上すばやくタップし続けると、連続して音量を上げたり下げたりすることができます。

2. 内蔵Bluetoothアンテナ

Bluetoothオーディオ機器と接続します。

Bluetooth接続中は手などで覆わないようにしてください。Bluetooth接続の障害になる場合があります。

3. プレーヤーL側のボタン

- 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）をオン／オフします。プレーヤーを装着していても周囲の音を聞き取りやすくなります。
- 2秒長押しすると、Bluetooth機能をオン／オフします。
- 7秒長押しすると、機器登録（ペアリング）待機状態になります。
- すばやく2回押し（ダブルクリック）すると、クイックサウンド設定（*1）をオン／オフします。
- すばやく3回押し（トリプルクリック）すると、プレーヤーとスマートフォンの音を切り替えます。
- 15秒長押しすると、プレーヤーの本体メモリとすべての設定値の初期化（フォーマット）モードに入ります。
- 30秒長押しすると、プレーヤーをリスタート（再起動）します。

4. 内蔵マイク

左右のプレーヤーに内蔵されています。

5. 凸点

プレーヤーの左右を確かめるときの目印としてお使いください。

6. プレーヤーR側のボタン

- 短押しすると、音楽を再生／一時停止します。
- すばやく2回押し（ダブルクリック）すると、曲送りします。
- すばやく3回押し（トリプルクリック）すると、再生中の曲の頭出し／曲戻しをします。
- スマートフォンとBluetooth接続中は、短押しするとスマートフォンにかかってきた電話を受けたり切ったりできます。
- 2秒長押しすると、着信を拒否します。
- Bluetooth接続中に2秒長押しすると、音声アシスト機能を起動します。
- Bluetooth機能がオフのときに2秒長押しすると、タップセンサーをロックまたは解除します。
- 30秒長押しすると、プレーヤーをリスタート（再起動）します。
- 凸点（突起）がついています。操作の目安としてお使いください。

7. イヤーピース

お使いのシーンに合わせてイヤーピースのタイプ（水泳用または標準タイプ）を換えたり、より良い音質を楽しんでいただくため、耳にフィットするサイズに交換できます。

8. ヘッドホン部

9. ランプ

色や点滅によって、プレーヤーの電源オン／オフなどさまざまな状態を表します。

10. 近接センサー

耳に装着されているかどうかを認識します。近接センサーを手などで覆うと、プレーヤーが耳に装着されていると認識し、電源がオンになることがあります。

11. アークサポーター

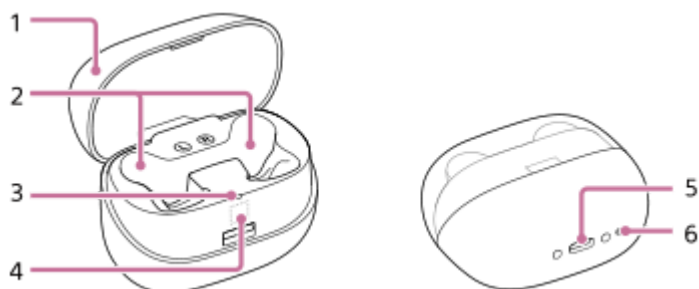
落下を防ぐため、耳のくぼみに取り付けます。

12. 端子

同梱の充電ケースに取り付けると、この端子を使ってプレーヤーが充電されます。

*1 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のオン／オフやお好みのイコライザーを、“Sony | Headphones Connect”アプリの「クイックサウンド設定」で設定できます。

充電ケース



1. ケースカバー

2. プレーヤー収納部

左と右を確認して取り付けてください。

3. 充電ランプ

充電ケースが充電されているときは赤く点灯します。電池残量が少なくなったときやエラーのときは、赤色に点滅します。

4. Nマーク

ワンタッチ接続（NFC）に対応したスマートフォンをNマークにタッチすると、機器登録（ペアリング）や、Bluetooth接続／切断ができます。

5. USB Type-C端子

同梱のUSB Type-Cケーブルを使って、パソコンまたは市販のUSB ACアダプターに接続します。プレーヤーと充電ケースの両方を充電したり、音楽ファイルをプレーヤーに転送したりできます。

6. RESTART（リスタート） ボタン

ペンやクリップなどで押して、充電ケースをリスタート（再起動）します。充電ケースの問題が解決することがあります。

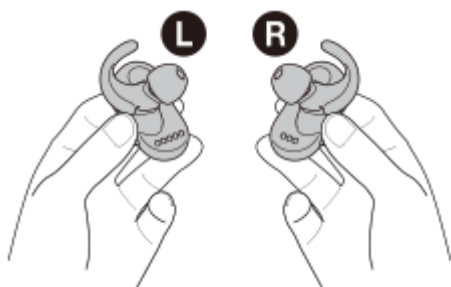
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーを装着する

左右それぞれの耳にフィットするサイズのイヤープースを選んでください。イヤープースが簡単に外れる場合は、耳にフィットする別のサイズをお試しください。

1 プレーヤーのL側とR側を確認する。

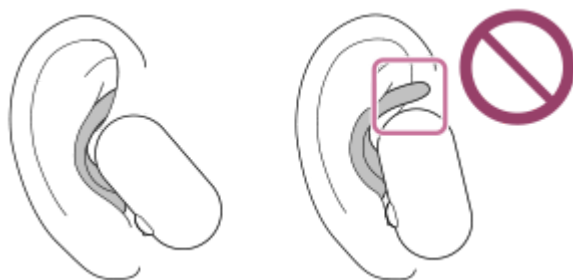
- Ⓕ : 左
- Ⓖ : 右



2 イヤープースが左右それぞれの耳にぴったりと密着するように装着する。



3 アークサポーターを耳のくぼみに固定する。



4 装着感が良くなるように、プレーヤーの位置を調整する。



ヒント

- 装着感が良くない場合は、イヤークラスや同梱のアーサポーターを交換してください。
- 水泳で使用する場合は、同梱の水泳用イヤークラスに交換してください。

ご注意

- プレーヤーの装着は、イヤークラスと耳が乾いているときに行ってください。
- 水泳で使用する場合は、耳とプレーヤーの隙間から水が入らないよう、しっかりと装着してください。

取扱説明動画について

装着のしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0003/ja/>

関連項目

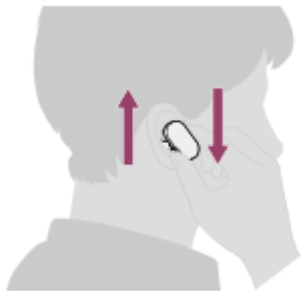
- [標準タイプと水泳用イヤークラスの違いについて](#)
- [イヤークラスを交換する](#)
- [水泳用イヤークラスに交換する](#)
- [アーサポーターを交換する](#)
- [プレーヤーを取り外す](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーを取り外す

プレーヤーを耳から取り外す場合は、以下の手順と注意事項に従ってください。

- 1 プレーヤーを上下に動かして、ゆっくり取り外す。



ご注意

- イヤーピースが耳にぴったりと密着するように装着された状態でプレーヤーを急に取り外すと、鼓膜などを傷めたり、イヤーピースが耳に残ったりする恐れがあります。

取扱説明動画について

取り外しかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0003/ja/>

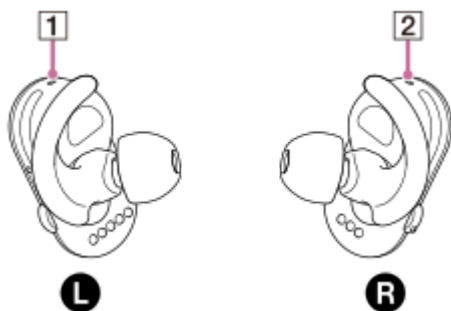
関連項目

- [お手入れ](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの状態をランプで確認する

プレーヤーを耳に装着していないときは、プレーヤーの状態をランプで確認できます。



Bluetooth機能オフの場合

ランプ（**1**）、（**2**）は、色や点滅パターンによってプレーヤーと充電電池の状態を表します。

充電中



プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けると、プレーヤーは自動的に充電ケースから充電されます。ランプ（**1**）、（**2**）が赤色に点灯します。充電が完了すると、ランプ（**1**）、（**2**）は消灯します。



周囲の温度が5℃～35℃以外の環境で充電しているときは、ランプ（**1**）、（**2**）が赤色に2回ずつ点滅し続けます。

充電ケースからプレーヤーを取り出した場合（電源オン）



プレーヤーのデータベースを構築中です。ランプ（**1**）がオレンジ色に点滅します。



電源がオンになり、ランプ（**1**）、（**2**）が緑色に2回点滅します。



電池残量が少なくなっています。ランプ（**1**）、（**2**）が上記のように緑色に2回点滅したあと、赤色に15秒間点滅します。

電池残量がない場合



電池残量がありません。12秒後に電源が切れます。

プレーヤーを充電ケースから取り出したまま、音楽再生をしない状態で5分経過した場合（電源オフ）



ランプ（**1**、**2**）が緑色に2秒点灯したあと、プレーヤーの電源が切れます。

プレーヤーをパソコンに接続した場合



パソコンからプレーヤーにUSB経由でデータ転送中、または音楽を転送後のデータベース構築中です。ランプ（**1**）がオレンジ色に点滅します。プレーヤーと充電ケースを、パソコンから取り外さないでください。



プレーヤーのソフトウェアアップデートをしています。



プレーヤーのソフトウェアアップデートに失敗しました。ランプ（**1**）が赤色に点滅します。アップデートを再試行してください。

プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着すると「Please update the software」と音声ガイダンスが流れます。

Bluetooth機能オンの場合

ランプ（**1**）の色や点滅速度によってBluetooth接続状態を表します。Bluetooth機能関連は、ランプ（**1**）のみ青色（電池残量が少ない場合は赤色）に光って状態を表します。

機器登録（ペアリング）



Bluetoothオーディオ機器と機器登録（ペアリング）しています。

接続待機中



接続待機中（電池残量が少ない場合）



スマートフォンとの接続完了



5秒後にランプ（**1**）が消灯します。

着信中



Bluetooth接続したスマートフォンに着信中

ご注意

- 近接センサーを手などで覆っていると、プレーヤーが耳に装着されていると認識し、電源はオンになりますがランプ（[1](#)、[2](#)）は光りません。気付かず電池を消耗することのないよう、近接センサーを手で覆わないようご注意ください。

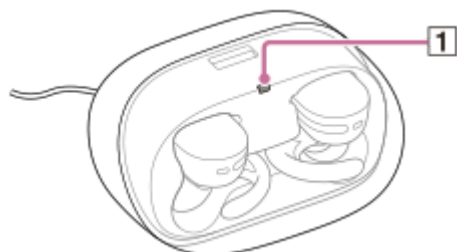
関連項目

- [充電する](#)
- [充電ケースの状態を充電ランプで確認する](#)
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)
- [プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

充電ケースの状態を充電ランプで確認する

同梱の充電ケースは充電式電池を内蔵しています。充電ランプ（**1**）で、充電ケースの充電電池の状態を確認できます。



充電中



充電中は、ランプ（**1**）が赤色に点灯します。
充電が完了すると、ランプ（**1**）は消灯します。



周囲の温度が5℃～35℃以外の環境で充電しているときは、ランプ（**1**）が赤色に2回ずつ点滅し続けます。

電池残量が少ないとき



充電ケースの電池残量が少なくなっています。この場合、プレーヤーを充電ケースに取り付けるとき、または取り出すときに充電ランプ（**1**）が15秒間赤色に点滅します。

関連項目

- [充電する](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

音声ガイダンスについて

音声ガイダンスは、プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着しているときに流れます。右耳のみ装着しているときは、音声ガイダンスは流れません。

- プレーヤーを充電ケースから取り出して両耳に装着すると装着音が聞こえ、操作できる状態であることをお知らせします。次に、現在の電池残量（充分／半分程度／少ない）と音源（ヘッドホンモード／プレーヤーモード）に関する音声ガイダンスが聞こえます。
 - Battery level high. / Battery level medium. / Battery level low.
 - Headphone mode / Player mode
- プレーヤーが以下の状態になったとき、状態に応じていずれかのガイダンスが流れます。
 - Bluetooth機能をオンにしたとき： Bluetooth ON
 - Bluetooth機能をオフにしたとき： Bluetooth OFF
 - プレーヤーが機器登録（ペアリング）モードになったとき： Bluetooth Pairing
 - プレーヤーがBluetoothオーディオ機器と接続したとき： Bluetooth connected, headphone mode
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器との接続が切断され、自動的にヘッドホンモードからプレーヤーモードに切り替わったとき： Bluetooth disconnected, player mode
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器との接続が切断されたとき／プレーヤーが他のオーディオ機器に接続しようとしているとき： Bluetooth disconnected
 - プレーヤーの電池残量が少なくなるとき： Battery level low.
 - 電池残量が少なくなり、プレーヤーの充電が必要なきとき： Battery level empty. Please recharge Headset. Power Off.
 - 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）をオンにしたとき： Ambient Sound ON
 - 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）をオフにしたとき： Ambient Sound OFF
 - クイックサウンド設定をオンにしたとき： Quick Sound Settings ON
 - クイックサウンド設定をオフにしたとき： Quick Sound Settings OFF
 - 音量調節操作をロックしたとき： Tap function OFF
 - 音量調節操作のロックを解除したとき： Tap function ON
 - AVLS機能をオンにしたとき： AVLS ON
 - AVLS機能をオフにしたとき： AVLS OFF

関連項目

- [充電についてのご注意](#)
- [水泳後の充電についてのご注意](#)
- [音量を調節する](#)
- [音量調節の誤動作を防止する](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う](#)
- [クイックサウンド設定を使う](#)

防水／防じん性能について

防水の対象となる液体

プレーヤーの防水性能の対象となる液体の種類は以下です。

対象：

真水、水道水、汗、プールの水、海水

対象外：

上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など）

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水／防じん性能について

お使いのプレーヤーは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX5/8（*1）相当の防水仕様（*2）、「外来固形物に対する保護等級」であるIP6X（*3）相当の防じん仕様となっています。

プールでご使用の場合、水深2 mを超えた場所では使用しないでください。ご使用になる前に、必ずこの防水／防じん性能の内容をご理解、ご確認ください。

- *1 IPX5（噴流に対する保護等級）：水泳用イヤークラスを装着した状態で、内径6.3 mm のノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 L/分の水を3分以上注水する条件で、ヘッドホン部以外は、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、プレーヤーの本体機能を保ちます。
- IPX8（継続的潜水に対する保護等級）：水泳用イヤークラスを装着した状態で、水深 2 mに30分沈めた条件で、プレーヤーの本体機能を保ちます。
- *2 ヘッドホン部は非耐水エリアです。
- *3 IP6X（粉じんの侵入に対する保護等級）：水泳用イヤークラスを装着した状態で、直径75 μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置にプレーヤーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにプレーヤーの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

関連項目

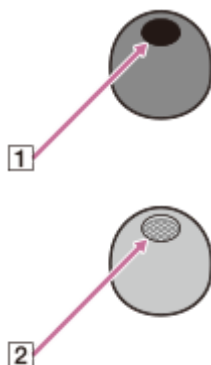
- [水泳用イヤークラスに交換する](#)
- [水泳時のご使用中、音楽が聞こえにくくなる仕組みについて](#)
- [プールや海でお使いになる時のご注意](#)
- [水泳後の充電についてのご注意](#)

水泳用イヤープースに交換する

水泳中に使用する場合、同梱の水泳用イヤープースに交換してください。

1 水泳用イヤープースを選ぶ。

お買い上げ時は標準タイプイヤープースが装着されています。



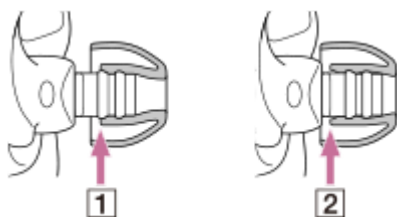
標準タイプイヤープースには穴があいています（**1**）。
水泳用イヤープースは薄膜（**2**）で穴がふさがれており、水が入りにくい構造になっています。

2 最適なサイズの水泳用イヤープースを選ぶ。

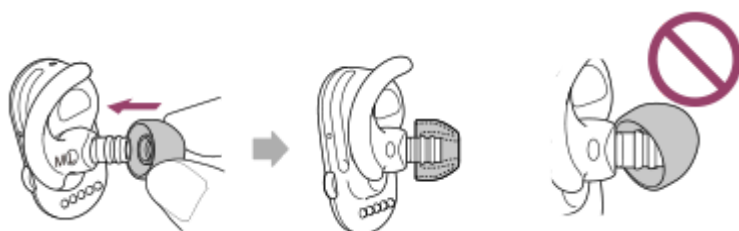
水泳用イヤープースのサイズは4種類（S/M/L/LL）あります。
水泳で使用するときは、標準タイプイヤープースよりややきつめのサイズを選んでください。
左右の耳で最適なサイズが異なることがあります。

3 プレーヤーに水泳用イヤープースを装着する。

イヤープースの取り付け位置は、**1**と**2**の2段階があります。お買い上げ時は**1**の位置に装着されています。プレーヤーが耳にフィットするよう、イヤープースの取り付け位置を調整してください。



イヤープースが外れて耳に残らないよう、ヘッドホン部にしっかり取り付けてください。



- イヤーピースが破損した場合には、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- イヤーピースが汚れた場合は、プレーヤーからイヤーピースを取り外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。
- イヤーピースの取り付け位置を調整してもプレーヤーが耳にフィットしない場合は、同梱のークサポーターを交換してください。

取扱説明動画について

水泳用イヤーピースの取り付けかたや取り外しかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0005/ja/>

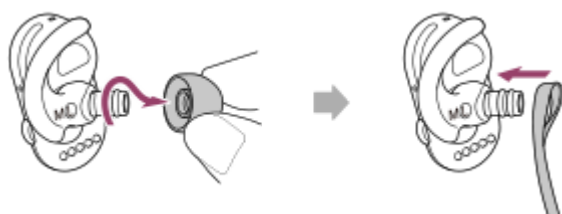
関連項目

- [防水／防じん性能について](#)
- [標準タイプと水泳用イヤーピースの違いについて](#)
- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

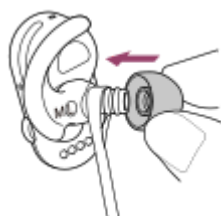
水泳中にプレーヤーの落下を防止する

水圧によるプレーヤーの落下や紛失を防ぐために、同梱のリーシュコードを装着してお使いください。

- ① イヤーピースを取り外してから、リーシュコードを取り付ける。

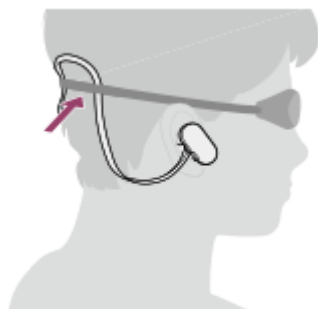


- ② イヤーピースを取り付ける。



- ③ 水泳用ゴーグルでリーシュコードを押さえて、後頭部（矢印の部分）に固定する。

プレーヤーが安定し、プレーヤーが水の抵抗で外れて紛失することを防ぎます。



ご注意

- イヤーピースが付いた状態でリーシュコードを引っ張って外さないでください。イヤーピースと一緒に外れて紛失する恐れがあります。

取扱説明動画について

リーシュコードの取り付けかたや取り外しかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0005/ja/>

関連項目

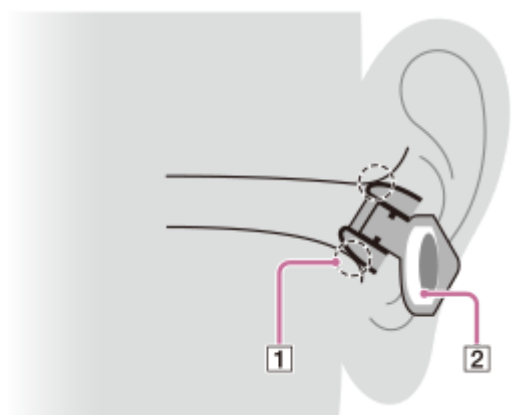
- [水泳用イヤーピースに交換する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

水泳時のご使用中、音楽が聞こえにくくなる仕組みについて

以下のような場合、音が聞こえにくくなる場合があります。

- 耳とイヤープースの隙間から水が浸入し〔1〕、侵入した水が鼓膜を覆うと聞こえにくくなります。それぞれの耳に最適なサイズのイヤープースをお使いになることで、水の侵入を防ぐことができます。
- 外耳道に侵入した水がドライバ部分〔2〕に溜まると聞こえにくくなります。同梱の水泳用イヤープースをお使いになることで、ドライバへの水の侵入を防ぐことができます。



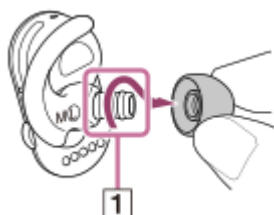
水泳中に音が聞こえにくくなったら

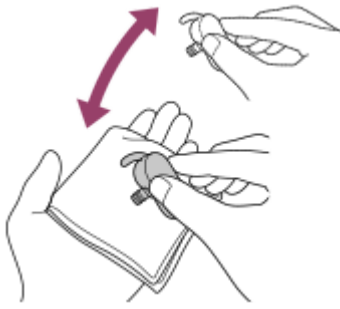
音が聞こえにくくなったら、以下のようにして水分を取り除いてください。

- 耳の水抜きをしてください。



- ヘッドホン部〔1〕の水抜きをしてください。
プレーヤーのイヤープースを両方取り外し、ヘッドホン部〔1〕を乾いた布などに5～10回程度、軽くたたくように当ててください。





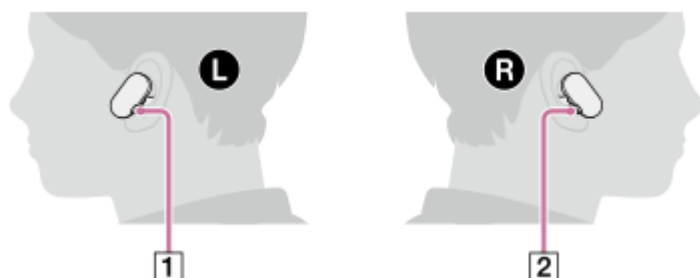
関連項目

- プレーヤーを取り外す
- 水泳用イヤープースに交換する
- お手入れ

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

プールや海でお使いになる時のご注意

- 音量調節の誤操作を防ぐために、タップセンサーをロックし、音量を一定に保つことができます。タップセンサーをロックするには、まず、プレーヤーを両耳に装着し、ボタン（**1**）を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにしたあと、ボタン（**2**）を2秒長押ししてください。ロックを解除するには、ボタン（**2**）を再度2秒長押ししてください。同梱の充電ケースにプレーヤーを取り付けて、ロックを解除することもできます。



- 人の多い場所や周囲の音が聞こえないと危険な場所などでは使わないでください。
- 公営または私営のプールなどでお使いになるときは、使用施設のルールに従ってお使いください。
- プレーヤーを耳に装着したまま激しい運動をしたりプールに飛び込んだりしないでください。イヤープース部分は密閉度が高いため、イヤープースが耳に強く押しこまれたり急に外れたりすると、鼓膜などを傷める恐れがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなどの熱風を直接あてないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所では絶対に使用しないでください。
- 次のような環境でのご使用や放置は避けてください。
 - 炎天下、自動車内、温水の中など、35℃を超える高温多湿な場所
 - -5℃以下の場所
- やむをえず直射日光に当たる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 同梱の水泳用イヤープースを付けた場合、標準タイプイヤープース使用時よりもソフトな音になります。音量を調節してください。
- 水泳用イヤープースから標準タイプイヤープースに戻すと音が大きくなります。音量を調節し、鼓膜を傷めたりしないようご注意ください。
- 激しい運動中などは、装着が外れてプレーヤーが落下する恐れがあります。注意してご使用ください。
- プレーヤーは水中で沈みます。
- 水中では電波が伝わらないため、プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続することはできません。水中では以下の操作が無効になります。
 - スマートフォンの音楽を聞く
 - 通話する
- 水泳中に音楽を聞くためには、以下の準備が必要です。
 - パソコンからプレーヤーに音楽ファイルを転送する。

Windows: Music Center for PCを使う。またはWindowsエクスプローラーを使ってドラッグアンドドロップで転送する。

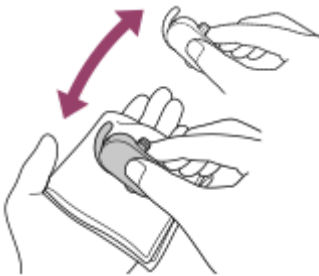
Mac: Content Transferを使う。またはFinderを使ってドラッグアンドドロップで転送する。

– プレーヤーL側のボタンを2秒長押しして、Bluetooth機能をオフにする。

- 充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤークラスパー、リーシュコード）がぬれていないことを確認してください。
- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- ぬれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）についてのご注意

- 水泳用イヤークラスパーを付けた場合、標準タイプイヤークラスパー使用時よりも外音が聞こえにくくなります。
- プールまたは海でのご使用後は、外音が聞こえにくくなります。
本体のボタン周辺部を乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。その後、乾いた布などを下に敷き、水分が完全になくなるまで常温で2～3時間放置して乾燥させたのち、ご使用ください。



関連項目

- [防水／防じん性能について](#)
- [音量を調節する](#)
- [音量調節の誤動作を防止する](#)
- [標準タイプと水泳用イヤークラスパーの違いについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

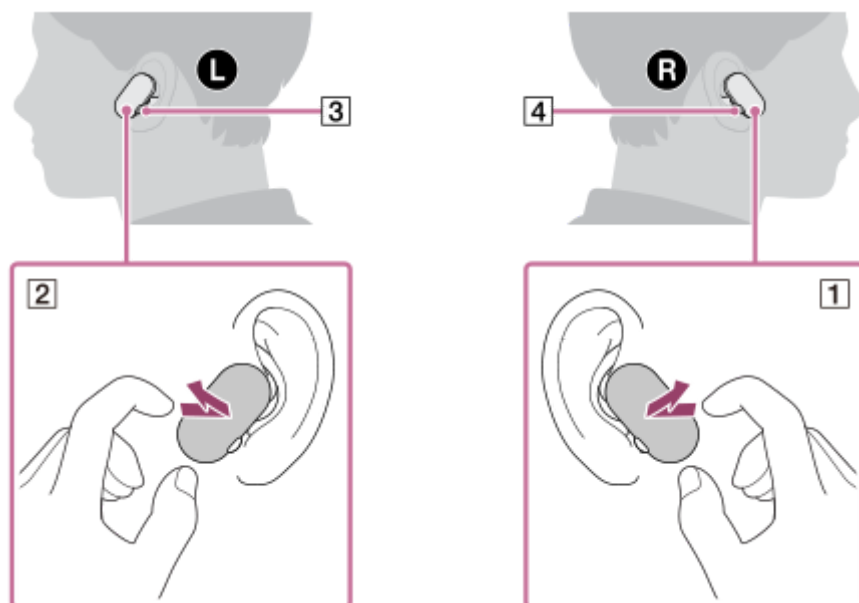
水泳後の充電についてのご注意

- 同梱の充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤークラス、アークサポーター、リーシュコード）がぬれていないことを確認してください。
- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- ぬれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。

関連項目

- [防水／防じん性能について](#)
- [充電についてのご注意](#)

音量を調節する



- 1** 音量を上げるには、タップセンサー（**①**）をすばやく2回タップする。
音量を下げるには、タップセンサー（**②**）をすばやく2回タップする。

タップセンサー（**①**または**②**）をすばやく2回以上タップし続けると、音量を連続して調節できます。
音量は0から30まで、31段階で調節できます（お買い上げ時の設定：10）。

ヒント

- タップセンサーをタップしても音量が調節できない場合は、指を立てるようにして、やや強めにタップしてみてください。
- ヘッドホンモードで音楽の再生中に音声ガイダンスの音量が大きすぎる場合は、プレーヤーの音量を下げ、スマートフォンの音量を上げてください。
- 音量調節の誤操作を防ぐために、タップセンサーをロックし、音量を一定に保つことができます。タップセンサーをロックするには、まず、プレーヤーを両耳に装着し、ボタン（**③**）を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにしたあと、ボタン（**④**）を2秒長押ししてください。ロックを解除するには、ボタン（**④**）を再度2秒長押ししてください。プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けた場合も、ロックは解除されます。

ご注意

- プレーヤーを両耳に装着していないときは、タップしても音量を調節することはできません。
- 音声ガイダンスの音量は変更できません。
- プレーヤーモードに切り替えてプレーヤーに保存された音楽を聞いている場合は、再生中のみ音量を調節することができます。

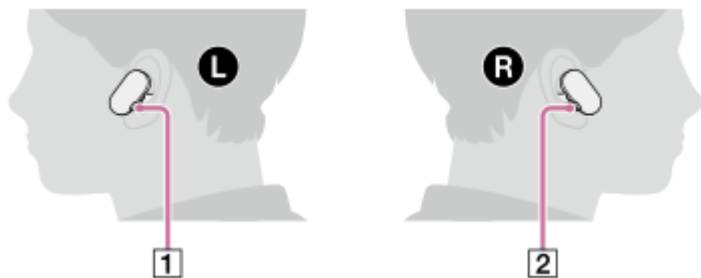
関連項目

- [音量調節の誤動作を防止する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

音量調節の誤動作を防止する

水泳時の泡や水流などの外的な要因や運動中の不意な動作により、意図せず音量が変更されることがあります。誤動作を防いで音量を一定に保つには、タップセンサーをロックします。



- 1 プレーヤーを両耳に装着する。
- 2 Bluetooth機能がオンの場合は、ボタン（**1**）を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにする。
- 3 ボタン（**2**）を2秒長押しする。
「Tap function OFF」と音声ガイダンスが聞こえ、タップセンサーがロックされます。

タップセンサーのロックを解除するには

ボタン（**2**）を再度2秒長押しする。

「Tap function ON」と音声ガイダンスが聞こえ、タップセンサーのロックが解除されます。

ヒント

- プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けた場合も、ロックは解除されます。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

BLUETOOTH®機能を使ってできること

このプレーヤーはBluetooth無線技術を使用しています。

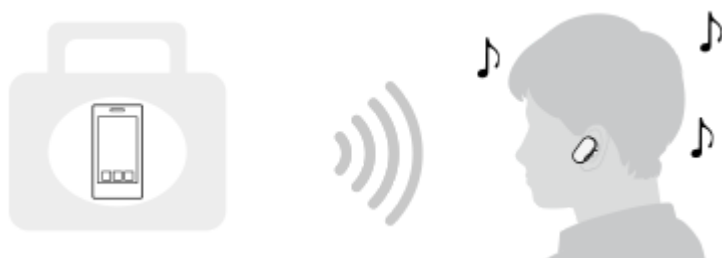
Bluetooth機能を使って以下の操作が可能です。

- Bluetoothオーディオ機器の音楽を無線で聞く
- スマートフォンにかかってきた電話を受ける／切る
- “Sony | Headphones Connect”（スマートフォンアプリ）でプレーヤーの各種設定を変更する
- “Sony | Music Center”（スマートフォンアプリ）でプレーヤーの音楽再生を操作する

音楽を聞く

Bluetoothオーディオ機器（*1）の音声信号をもとに、音楽を無線で聞くことができます。
プレーヤーに保存されている音楽ファイルを、Bluetooth接続して他の機器で再生することはできません。

*1 スマートフォン、携帯電話、音楽再生プレーヤーなど



電話を受ける／切る

Bluetooth接続すると、スマートフォンにかかってきた電話をプレーヤーで受けたり切ったりすることができます。



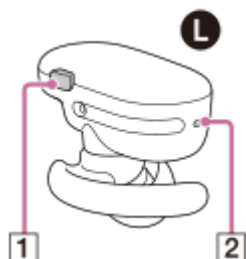
関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する

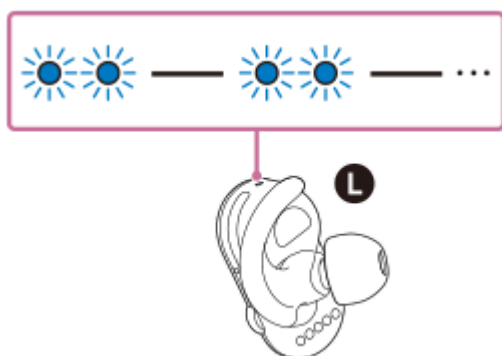
プレーヤーとAndroidスマートフォンを接続すると、スマートフォンの音楽をプレーヤーで聞くことができます。プレーヤーをスマートフォンと一緒に使用する前に、プレーヤーとスマートフォンをあらかじめ互いに登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。一度機器登録（ペアリング）すれば、以降は簡単にプレーヤーとスマートフォンを接続できます。



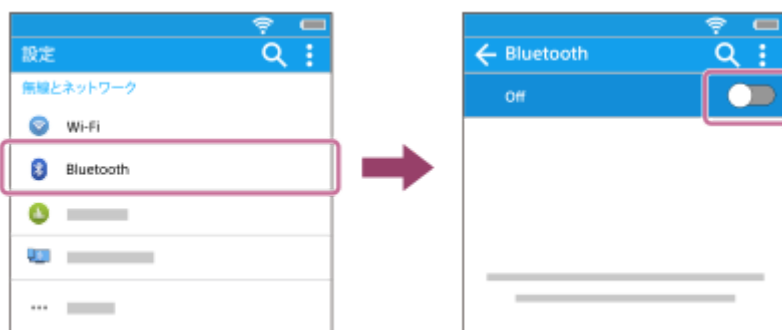
1 プレーヤーを充電ケースから取り出して、電源を入れる。

2 ボタン（1）を7秒長押しする。

ランプ（2）が2回ずつ点滅し、機器登録（ペアリング）が始まります。機器登録（ペアリング）情報がない場合は、自動的にBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。



3 スマートフォンのBluetooth機能をオンにする。



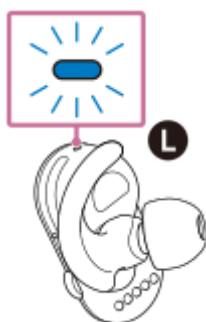
4 プレーヤーの機種名をタップする。



お使いのスマートフォンによっては、自動的に検索が始まります。

パスキーの入力画面が表示されたら、「0000」を入力します。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

プレーヤーとスマートフォンが機器登録（ペアリング）され、接続されているか確認してください。接続が完了すると、ランプ（②）が5秒間点滅します。



ヒント

- NFC機能対応のAndroidスマートフォンであれば、ワンタッチで機器登録（ペアリング）や接続ができます。

ご注意

- 一度機器登録（ペアリング）すれば、再び機器登録（ペアリング）する必要はありません。
- 以下の場合、機器登録（ペアリング）情報は削除されます。プレーヤーとAndroidスマートフォンを、もう一度機器登録（ペアリング）してください。
 - どちらかの機器、または両方の機器を、お買い上げ時の状態に初期化（フォーマット）した場合
 - 修理などにより、プレーヤーまたはスマートフォンから機器登録（ペアリング）情報が削除された場合
- プレーヤーから機器登録（ペアリング）情報が削除され、Androidスマートフォンにプレーヤーの機器登録（ペアリング）情報が残っている場合は、登録情報を削除してから再度機器登録（ペアリング）してください。
- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

取扱説明動画について

初めて機器登録（ペアリング）する手順や2回目以降の接続手順は、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0002/ja/>

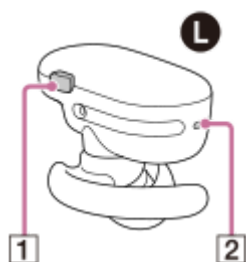
関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する

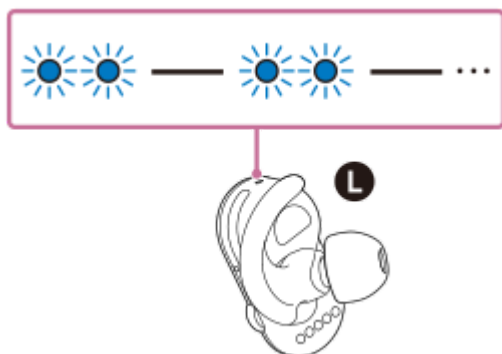
プレーヤーとiPhoneを接続すると、iPhoneの音楽をプレーヤーで聞くことができます。プレーヤーをiPhoneと一緒に使用する前に、プレーヤーとiPhoneをあらかじめ互いに登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。一度機器登録（ペアリング）すれば、以降は簡単にプレーヤーとiPhoneを接続できます。



① プレーヤーを充電ケースから取り出して、電源を入れる。

② ボタン（①）を7秒長押しする。

ランプ（②）が2回ずつ点滅し、機器登録（ペアリング）が始まります。機器登録（ペアリング）情報がない場合は、自動的にBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。



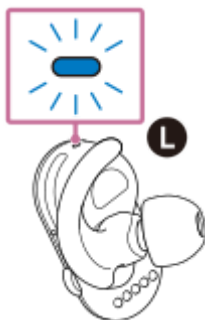
③ iPhoneのBluetooth機能をオンにする。



④ プレーヤーの機種名をタップする。



パスキーの入力画面が表示されたら、「0000」を入力します。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。
プレーヤーとiPhoneが機器登録（ペアリング）され、接続されているか確認してください。接続が完了すると、ランプ（[2](#)）が5秒間点滅します。



ご注意

- 一度機器登録（ペアリング）すれば、再び機器登録（ペアリング）する必要はありません。
- 以下の場合、機器登録（ペアリング）情報は削除されます。プレーヤーとiPhoneを、もう一度機器登録（ペアリング）してください。
 - どちらかの機器、または両方の機器を、お買い上げ時の状態に初期化（フォーマット）した場合
 - 修理などにより、プレーヤーまたはiPhoneから機器登録（ペアリング）情報が削除された場合
- プレーヤーから機器登録（ペアリング）情報が削除され、iPhoneにプレーヤーの機器登録（ペアリング）情報が残っている場合は、登録情報を削除してから再度機器登録（ペアリング）してください。
- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

取扱説明動画について

初めて機器登録（ペアリング）する手順や2回目以降の接続手順は、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0002/ja/>

関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する

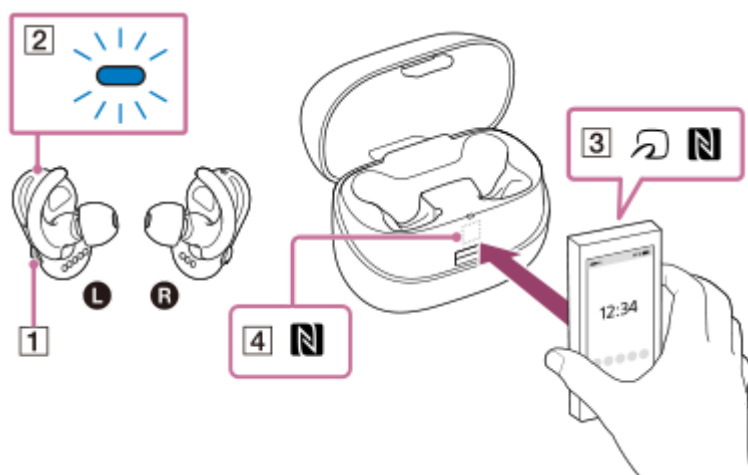
NFC機能対応のスマートフォンを同梱の充電ケースにタッチすると、Bluetooth接続の機器登録（ペアリング）や接続／切断ができます。



対応のスマートフォン

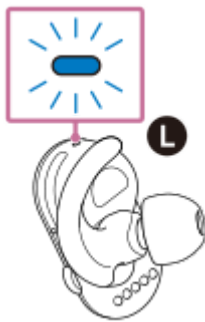
Android OS 4.1以降でNFC機能に対応したスマートフォン

ワンタッチ接続（NFC）とは


さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための機能です。ワンタッチ接続（NFC）に対応したスマートフォンを充電ケースのNマークにタッチすると、Bluetooth接続の機器登録（ペアリング）や接続／切断ができます。



- ① スマートフォンの画面ロックを解除する。
- ② スマートフォンのNFC機能をオンにする。
詳しくは、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ③ プレーヤーを充電ケースから取り出して、電源を入れる。
- ④ プレーヤーのBluetooth機能がオフの場合は、ボタン（①）を2秒長押しして、Bluetooth機能をオンにする。
ランプ（②）がゆっくり点滅します。プレーヤーを両耳に装着している場合は、ランプ（②）は点滅せず、音声ガイダンスが聞こえます。
- ⑤ スマートフォンの  マークまたはNマーク（③）を、充電ケースのNマーク（④）にタッチする。
 - 接続が完了するまで、スマートフォンを充電ケースにタッチし続けてください。
 - スマートフォンの  マークまたはNマークが見つからない場合は、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ⑥ スマートフォンの画面の指示に従って、機器登録（ペアリング）と接続を完了する。
プレーヤーとスマートフォンが接続されると、ランプ（②）が5秒間速く点滅したあと、5秒おきのゆっくりした点滅に変わります。



ワンタッチ（NFC）で接続を解除するには

プレーヤーを充電ケースから取り出し電源がオンの状態で、スマートフォンの  マークまたはNマーク（[\[3\]](#)）を充電ケースのNマーク（[\[4\]](#)）に再度タッチします。

ワンタッチ（NFC）で接続を解除すると、プレーヤーモードに切り替わります。

ヒント

- プレーヤーとスマートフォンが接続できない場合は、下記をお試しください。
 - － スマートフォンの画面がロックされていたら、ロックを解除する。
 - － 充電ケースのNマーク（[\[4\]](#)）の上でゆっくりとスマートフォンを動かす。
 - － スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースを外す。
- Bluetooth機能のオン／オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。

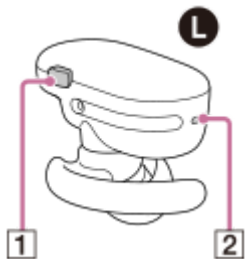
関連項目

- [電源を入れる／切る](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

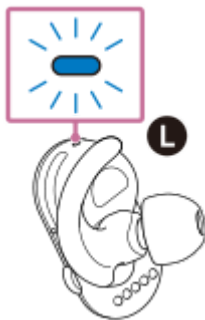
機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する

機器登録（ペアリング）済みであれば、プレーヤーとスマートフォンを簡単にBluetooth接続できます。



- 1 最後に接続したスマートフォンのBluetooth機能をオンにする。
- 2 プレーヤーを充電ケースから取り出して、電源を入れる。
- 3 プレーヤーのBluetooth機能がオフの場合は、ボタン（**1**）を2秒長押しして、Bluetooth機能をオンにする。

スマートフォンに接続されると、ランプ（**2**）が5秒間点滅します。
プレーヤーを両耳に装着している場合は、ランプ（**2**）は点滅せず音声ガイダンスが聞こえます。



ヒント

- プレーヤーとスマートフォンが接続されると、プレーヤーの機種名がスマートフォンの画面に表示されます。プレーヤーが接続されていない場合は機種名をタップしてください。
- スマートフォンと接続したままプレーヤーに保存された音楽を聞くには、ボタン（**1**）をすばやく3回押してプレーヤーモードに切り替えてください。
- 接続されない場合は、下記をお試しください。
 - － プレーヤーのBluetooth機能をオフにしてから再度オンにする。
 - － スマートフォンのBluetooth機能をオフにしてから再度オンにする。
- Bluetooth機能のオン/オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。

取扱説明動画について

初めて機器登録（ペアリング）する手順や2回目以降の接続手順は、動画でご覧いただけます。

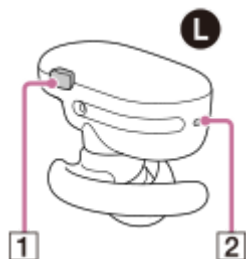
<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0002/ja/>

関連項目

- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)
- [プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える](#)

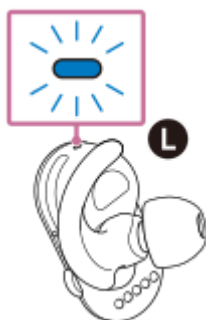
4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

Bluetooth機能をオン／オフする



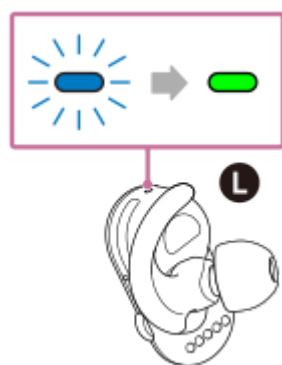
- 1 プレーヤーの電源がオンの状態でボタン〔1〕を2秒長押しして、Bluetooth機能をオンにする。**

ランプ〔2〕がゆっくり点滅して、Bluetoothオーディオ機器を検索します。最後に接続したBluetoothオーディオ機器と自動的に接続され、ランプ〔2〕が5秒間点滅します。
プレーヤーを両耳に装着している場合は、ランプ〔2〕は点滅せず音声ガイダンスが聞こえます。



Bluetooth機能をオフにするには

再度ボタン〔1〕を2秒長押しします。ランプ〔2〕の色が変わり、5秒おきのゆっくりした点滅に変わります。
プレーヤーを両耳に装着している場合は、ランプ〔2〕は点滅せず音声ガイダンスが聞こえます。



ヒント

- Bluetooth機能をオンにしている場合は、電池の持続時間が大幅に短くなります。
- Bluetoothオーディオ機器がプレーヤーに接続されると、自動的にヘッドホンモードが選択されます。プレーヤーモードに切り替えるには、ボタン〔1〕をすばやく3回押してください。プレーヤーモードに切り替えると、Bluetoothオーディオ機器の再生は自動的に停止します。
- Bluetooth機能のオン／オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。

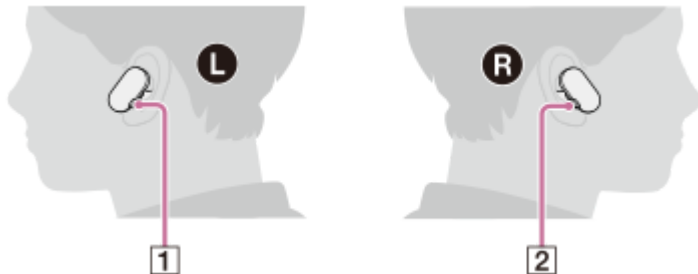
関連項目

- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)
- [スマートフォンの音楽を再生する](#)
- [プレーヤーの状態をランプで確認する](#)
- [プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

スマートフォンの音楽を再生する

プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続して、スマートフォンの音楽を再生します。



1 プレーヤーを両耳に装着した状態でボタン（[1]）を2秒長押しして、Bluetooth機能をオンにする。

最後に接続したスマートフォンと自動的に接続され、音声ガイダンスが聞こえます。

2 ボタン（[2]）を押して、曲を再生する。

スマートフォンの音楽が再生されます。一時停止するには、ボタン（[2]）を押します。

ヒント

- 音量が小さい場合、または音が聞こえない場合は、スマートフォンで音量を調節してください。さらに大きくしたい場合は、プレーヤーの音量を調節してください。
- スマートフォンと接続したままプレーヤーに保存された音楽を聞くには、ボタン（[1]）をすばやく3回押してプレーヤーモードに切り替えてください。
- Bluetooth機能のオン/オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。
- 音楽の再生中に音声ガイダンスの音量が大きすぎる場合は、プレーヤーの音量を下げ、スマートフォンの音量を上げてください。

ご注意

- お使いのスマートフォンやアプリによっては、プレーヤーから操作しても音楽が再生されないことがあります。その場合にはスマートフォンで再生の操作をしてください。
- Bluetoothオーディオ機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

取扱説明動画について

音楽を再生する手順は、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0004/ja/>

関連項目

- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)

- Bluetooth機能についてのご注意
- プレーヤーの状態をランプで確認する
- プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える
- 音量を調節する

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える

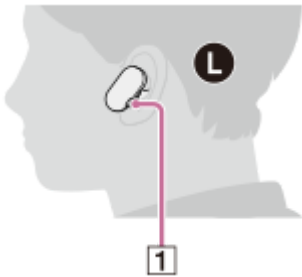
プレーヤーをスマートフォンと接続したときに、プレーヤーの音楽を聞くか、スマートフォンの音楽を聞くかをモードで切り替えます。

● プレーヤーモード

- プレーヤー本体に転送された音楽を再生します。
- 音楽再生中に、スマートフォンにかかってきた電話を受けたり切ったりすることができます。

● ヘッドホンモード

- 接続しているスマートフォンの音楽を再生します。
- スマートフォンにかかってきた電話を、受けたり切ったりすることができます。



1 Bluetooth接続中に、ボタン（**1**）をすばやく3回押す。

ボタン（**1**）をすばやく3回押すたびに「Player mode」または「Headphone mode」と音声ガイダンスが聞こえ、モードが切り替わります。

ヒント

- スマートフォンがプレーヤーに接続されると、自動的にヘッドホンモードが選択されます。ヘッドホンモードからプレーヤーモードに切り替えると、スマートフォンの再生は自動的に停止します。
- Bluetooth機能のオン/オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。

ご注意

- プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着していないと、音声ガイダンスは流れません。
- Bluetooth機能をオンにしてプレーヤーモードでご使用になる場合、Bluetooth機能をオフにしてプレーヤーに転送した音楽を聞く場合よりも音楽の再生時間は短くなります。
- モードの切り替えは、スマートフォンとのBluetooth接続中のみ有効です。

取扱説明動画について

モードの切り替えや再生／一時停止、曲戻し／曲送りのしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0004/ja/>

関連項目

- [スマートフォンの音楽を再生する](#)

- プレーヤーの音楽を再生する

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

Bluetooth機能についてのご注意

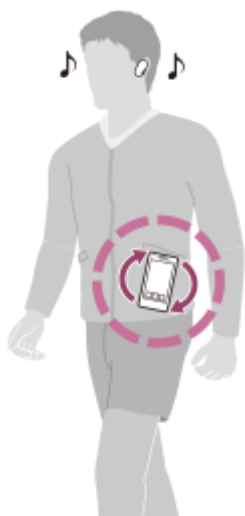
このトピックではBluetooth接続に対応したオーディオ機器、スマートフォンなどを総称して「Bluetooth機器」と呼んでいます。

- プレーヤーと接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。Bluetooth接続での通信を最適化するために、以下の点にご注意ください。
 - プレーヤーとBluetooth機器はできるだけ近くに置く（Bluetooth標準規格では10 mまでの距離）。
 - 接続したBluetooth機器の方向にプレーヤーのBluetoothアンテナ部分を向ける。
 - 金属製の物でアンテナを覆わない。
 - 手など体の一部でアンテナを覆わない。
 - リュックなど背中に背負うかばんや肩にかけるかばんに入れて内蔵アンテナを覆わない。
 - 混雑した場所での使用を避ける。
 - 電波を発する機器の近くでの使用を避ける（電子レンジ、携帯電話、通信機能のある携帯ゲーム機、無線LANなど）。
- Bluetooth無線技術の特性により、再生音がわずかに遅れることがあります。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。以下の場所ではプレーヤーおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
 - 病院内
 - 電車内の優先席付近
 - 航空機内
 - ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - 自動ドアの近く
 - 火災報知機の近く
- プレーヤーはBluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています。Bluetooth接続の結果情報の漏洩が発生しても、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Bluetooth機器が標準規格に適合していても、すべての接続と正確な動作を保証するものではありません。
- 接続する機器によって、Bluetooth接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

スマートフォンの音楽を再生する際のご注意

- スマートフォンの音楽をプレーヤーで再生する場合、Bluetooth技術の特性上、電波が身体に遮られて音が途切れることがあります。
- プレーヤーL側にBluetoothアンテナが内蔵されています。音が途切れる場合は下記をお試しください。
 - スマートフォンを身体の左前側で持ち歩く。
 - スマートフォンの向きを変える。



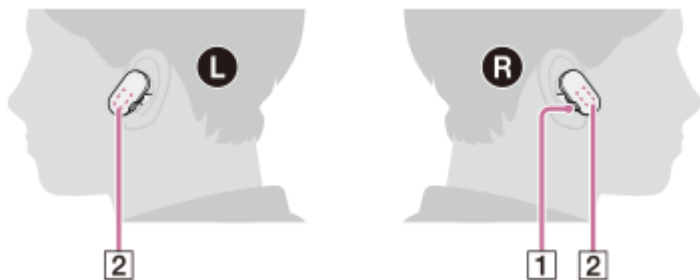
ご注意

- スマートフォンの身体への装着については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

電話を受ける／切る

スマートフォンとBluetooth接続していると、スマートフォンにかかってきた電話をプレーヤーで受けたり切ったりできます。



① ボタン（**1**）を押して電話を受ける。

② ボタン（**1**）を押して電話を切る。

ヒント

- 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）をオンにしても、通話中は自動的に外音取り込み機能がオフになります。通話が終了すると、自動的にオンに戻ります。
- 電話を受けたり切ったりするときは、プレーヤーを両耳に装着してください。

ご注意

- 通話中は、プレーヤーの内蔵マイク部（**2**）を手などで覆わないでください。
- プレーヤーは通常の電話着信にのみ対応しています。スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応していません。

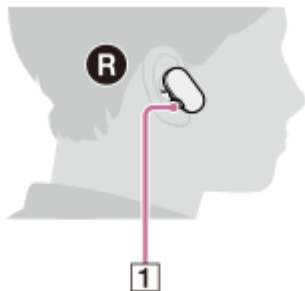
関連項目

- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [通話音量について](#)
- [通話を拒否する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

通話を拒否する

Bluetooth接続中は、スマートフォンにかかってきた電話をプレーヤーで拒否することができます。
プレーヤーを両耳に装着している場合にのみ、通話を拒否できます。



- 1 着信中に、ボタン（1）を2秒長押しする。

関連項目

- [電話を受ける／切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

通話音量について

音楽再生の音量と通話の音量は、それぞれ個別に調節できます。そのため通話中に音量を変更した場合でも、音楽再生に戻ると、通話の前に音楽再生していたときの音量に戻ります。
AVLS機能がオンのときは、通話時の音量も制限されます。

関連項目

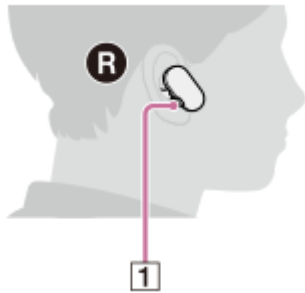
- [電話を受ける／切る](#)
- [音量を制限する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Androidスマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、プレーヤーのマイクから声でAndroidスマートフォンを操作することができます。アプリを起動する前に、プレーヤーとAndroidスマートフォンをBluetooth接続してください。

Googleアプリ使用時は、スマートフォンからの音声は左右両方のプレーヤーから聞こえます。



1 プレーヤーを両耳に装着する。

音声アシスト機能は、プレーヤーを両耳に装着している場合のみ有効です。

2 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Androidスマートフォンで「設定」 - 「アプリ」で表示した画面の右上にある歯車アイコンを選択します。
「アシストと音声入力」を選び、「アシストアプリ」をGoogleアプリに設定します。
最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
上記の操作は一例です。詳しくは、Androidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

3 プレーヤーをAndroidスマートフォンにBluetooth接続する。

4 Androidスマートフォンがスタンバイ状態または音楽再生中のときに、ボタン（)を2秒長押しして、Googleアプリを起動する。

Googleアプリが起動し、起動音が聞こえます。

5 プレーヤーのマイクを通して、Googleアプリに話しかける。

Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Androidスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
Googleアプリを起動した後、話しかけないまま一定時間経つと、音声入力が解除されます。

ご注意

- Androidスマートフォンで「Ok Google」を有効にしても、「Ok Google」とプレーヤーから話しかけてGoogleアプリを起動することはできません。
- Googleアプリについて詳しくは、お使いのAndroidスマートフォンの取扱説明書やサポートページをご覧ください。
- Googleアプリは、スマートフォンの仕様やアプリのバージョンにより対応しない場合があります。
- スマートフォンの機種によっては、アプリの起動音や応答音声の先頭部分が聞こえない場合があります。

関連項目

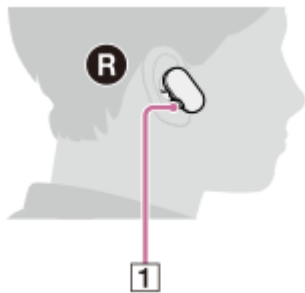
- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、プレーヤーのマイクから声でiPhoneを操作することができます。アプリを起動する前に、プレーヤーとiPhoneをBluetooth接続してください。
Siri使用時は、iPhoneからの音声は左右両方のプレーヤーから聞こえます。



1 プレーヤーを両耳に装着する。

音声アシスト機能は、プレーヤーを両耳に装着している場合のみ有効です。

2 Siriを有効にする。

iPhoneで〔設定〕－〔Siriと検索〕の順に選択し、〔ホームボタンを押してSiriを使用〕と〔ロック中にSiriを許可〕をオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneのユーザガイドをご覧ください。

3 プレーヤーをiPhoneにBluetooth接続する。

4 iPhoneがスタンバイ状態または音楽再生中のときに、ボタン（**1**）を2秒長押しして、Siriを起動する。

Siriが起動し、起動音が聞こえます。

5 プレーヤーのマイクを通して、Siriに話しかける。

Siriと連携しているアプリなどについて詳しくは、iPhoneのユーザガイドをご覧ください。
Siriを起動した後、話しかけないまま一定時間経つと、音声入力解除されます。

ご注意

- iPhoneで〔Hey Siri〕を有効にしても、「Hey Siri」とプレーヤーから話しかけてSiriを起動することはできません。
- Siriについて詳しくは、お使いのiPhoneのユーザガイドをご覧ください。
- iPhoneの機種によっては、アプリの起動音や応答音声の先頭部分が聞こえない場合があります。

関連項目

- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

スマートフォン用アプリでできること

スマートフォンアプリ“Sony | Headphones Connect”と“Sony | Music Center”を使って、プレーヤーを操作することができます。プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続すると、以下のことができます。

	機能	プレーヤー	Sony Headphones Connect	Sony Music Center
音楽再生	音楽の再生／一時停止	○	—	○
	再生中の曲の頭出し／曲戻し	○	—	○
	早戻し／早送り	—	—	○
	音量調節	○	—	○
	再生モードの変更（リピート再生／シャッフル再生）	—	—	○
	再生範囲の変更（フォルダー／プレイリスト／アルバム）	—	—	○
	プレーヤーとスマートフォンの音を切り替える	○	—	○
各種設定	イコライザー設定	—	○	—
	外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）のオン／オフ	○	○	—
	外音取り込み機能のモード設定	—	○	—
	クイックサウンド設定のオン／オフ	○	○	—
	クイックサウンド設定の設定変更	—	○	—
	Bluetooth接続のモード設定	—	○	—
	AVLS機能のオン／オフ	○	—	—
	プレーヤーの設定と本体メモリーの初期化（フォーマット）	○	—	—

“Sony | Headphones Connect”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

http://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<http://www.sony.net/smcqa/>

ヒント

- オーディオ機器によって、アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

- 音量を調節する
- 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う
- クイックサウンド設定を使う

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする

- 1 “Sony | Headphones Connect”をGoogle PlayまたはApp Storeからダウンロードして、スマートフォンにインストールする。

“Sony | Headphones Connect”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

http://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Headphones Connect”を起動する。

関連項目

- [スマートフォン用アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

“Sony | Music Center”アプリをインストールする

- 1 “Sony | Music Center”をGoogle PlayまたはApp Storeからダウンロードして、スマートフォンにインストールする。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

<http://www.sony.net/smcqa/>



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

関連項目

- [スマートフォン用アプリでできること](#)

音楽を準備する

プレーヤーに音楽コンテンツを転送するには、まず音楽コンテンツを準備してください。
このトピックには以下の情報が記載されています。

- 音楽CDからMusic Center for PCに音楽コンテンツを取り込む。
- パソコン内に保存されている音楽コンテンツをMusic Center for PCに取り込む。
- 外部メディアに保存されている音楽コンテンツをパソコンに取り込む。
- インターネット上の音楽配信サービス会社などから音楽コンテンツを購入する。

ここでは、プレーヤー推奨のMusic Center for PCを使った操作について説明します。事前にMusic Center for PCをインストールしてください。

ヒント

- プレーヤーをスマートフォンとBluetooth接続する前に、次のいずれかの方法でスマートフォンに音楽コンテンツを準備する必要があります。
 - パソコンからスマートフォンに音楽コンテンツを転送する
 - スマートフォンでインターネットから音楽コンテンツを購入する
 - ストリーミング配信サービスを利用する

詳細は、スマートフォンまたはアプリのヘルプ情報をご覧ください。

ご注意

- 取り込んだ音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
- Macパソコンをお使いの場合は、Content Transferをお使いください。

音楽CDからMusic Center for PCに音楽コンテンツを取り込む


1. Music Center for PCがインストールされたパソコンを準備する。
2. Music Center for PCを起動する。
3. サイドバーの「取り込み」下の「CD」を選択する。
4. 音楽CDをパソコンのドライブに挿入する。
音楽CDの内容がMusic Center for PCに表示されます。
音楽CDを取り込む前に、必要に応じてファイル形式の設定をしてください。▲ 横の [...] をクリックして、「CD 取り込み設定」からファイル形式を選択できます。
 - 高音質の場合：FLAC
 - 通常の場合：AAC (.mp4) 、MP3 (.mp3)
5. 取り込みたい曲にチェックが付いていることを確認する。
6. 「取り込む」をクリックして、取り込みを開始する。
取り込みを中止したい場合は「中止」をクリックしてください。

操作について詳しくは、Music Center for PCのサポートサイト (<https://www.sony.net/smc4pc/>) の「使いかた」をご覧ください。

ヒント

- Music Center for PCの代わりに、iTunesを使って音楽CDを取り込むこともできます。

パソコン内に保存されている音楽コンテンツをMusic Center for PCに取り込む

1. Music Center for PCがインストールされたパソコンを準備する。
2. Music Center for PCを起動する。
3. Music Center for PCの画面左上の （メニュー）をクリックし、[ファイル] メニューから取り込みたい方法を選択する。
4. 取り込みたいフォルダーやファイルを指定する。
5. 音楽コンテンツの取り込みを実行する。

操作について詳しくは、Music Center for PCのサポートサイト (<https://www.sony.net/smc4pc/>) の [使いかた] をご覧ください。

外部メディアに保存されている音楽コンテンツをパソコンに取り込む

音楽コンテンツが保存されている外部メディアを準備してください。
Windowsエクスプローラーを使用した場合を説明します。Macパソコンの場合はFinderをお使いください。

1. 外部メディアをパソコンに接続する。
2. エクスプローラーで外部メディアを開く。
3. パソコンの [ミュージック] フォルダーをエクスプローラーで開く。
4. フォルダーやファイルを外部メディアから [ミュージック] フォルダーにドラッグアンドドロップする。

インターネット上の音楽配信サービス会社などから音楽コンテンツを購入する

サービス会社により、ダウンロード方法、ファイルフォーマット、決済方法などが異なりますので、各社のサービス要項をご確認のうえご利用ください。なお、提供会社の都合により、予告なくサービスが中断または終了する場合があります。あらかじめご了承ください。

以下は、Music Center for PCを通してmora（音楽ダウンロードサービス）を利用する場合を説明します。

1. パソコンがインターネットに接続されていることを確認する。
2. Music Center for PCを起動する。
3. Music Center for PCのサイドバーにある [mora 音楽ダウンロード] をクリックする。
4. 購入したい曲を選び、moraのサービス案内に従い購入決済をする。
5. Music Center for PCのサイドバーにある [購入した曲] を開き、取り込んだ音楽を確認する。

ヒント

- moraサービスを利用するには、会員になる必要があります。また、IDやパスワードの設定が必要です。

ご注意

- 音楽コンテンツは著作権を順守し私的利用の範囲で取り扱ってください。

関連項目

- [Music Center for PCをインストールする \(Windows\)](#)

- Content Transferをインストールする (Mac)
- Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する (Windows)
- エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する (Windows)
- Content Transferを使ってコンテンツを転送する (Mac)
- Finderを使ってコンテンツを転送する (Mac)
- プレーヤーの音楽を再生する

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）

Music Center for PCを使って、Windowsパソコンに保存された音楽コンテンツをプレーヤーに転送します。
画面デザインや操作手順は、Music Center for PCバージョン2.0を使用した場合の例です。

ご注意

- 電源を接続していないノートパソコンと、同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。プレーヤーと充電ケースを長時間接続する場合は、パソコンを電源につないでください。

- 1 Music Center for PCがインストールされたパソコンを準備する。
- 2 Music Center for PCを起動する。
- 3 同梱のUSB Type-Cケーブルで、プレーヤーを取り付けた充電ケースとパソコンを接続する。



- 4 サイドバーの【機器転送・管理】で、接続した機器を選択する。
画面の右側に、プレーヤー（接続機器）の転送画面が表示されます。
画面の左側に、Music Center for PCが管理する曲のリストが表示されます。
- 5 画面左側で転送したいアルバムや曲を選ぶ。
- 6 ➡ をクリックして転送する。

操作について詳しくは、Music Center for PCのサポートサイト（<https://www.sony.net/smc4pc/>）の【使いかた】をご覧ください。

ご注意

- プレーヤーとパソコン間でのデータ転送中はUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。データが破損することがあります。
- 転送した音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - － パソコンの起動／再起動
 - － スリープモードからの復帰
 - － パソコンの終了
- Music Center for PCの使用（曲の取り込み中、転送処理中）にパソコンがスリープ／スタンバイ／休止状態へ移行すると、データが失われたり、Music Center for PCが正常に復帰しない場合があります。

関連項目

- [Music Center for PCをインストールする（Windows）](#)
- [音楽を準備する](#)
- [エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [プレーヤーの音楽を再生する](#)
- [対応フォーマット](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する（Windows）

Windowsエクスプローラーを使って、ドラッグアンドドロップで直接プレーヤーに音楽コンテンツを転送できます。

ご注意

- 電源を接続していないノートパソコンと、同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。プレーヤーと充電ケースを長時間接続する場合は、パソコンを電源につないでください。

1 同梱のUSB Type-Cケーブルで、プレーヤーを取り付けた充電ケースとパソコンを接続する。

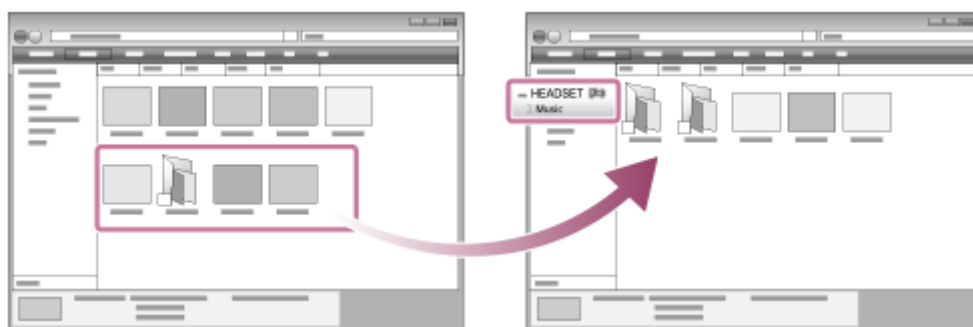


2 [HEADSET] フォルダを開く。

- Windows 10 :
[スタート] メニューから [エクスプローラー] を開き、左画面から [HEADSET] を選ぶ。
- Windows 8.1 :
[デスクトップ] の [エクスプローラー] を開き、[PC] のリストから [HEADSET] を開く。
- Windows 7 :
[スタート] メニューから [コンピューター] - [HEADSET] を開く。

3 [HEADSET] の [MUSIC] フォルダを開く。

4 パソコン内のファイルやフォルダを [MUSIC] フォルダにドラッグアンドドロップする。



転送が終わったことを確認し、パソコンからプレーヤーと充電ケースを外してください。

ヒント

- プレーヤーで再生できるファイル形式は、下記「関連項目」の「対応フォーマット」をご覧ください。

ご注意

- 以下の項目にご注意ください。再生ができなくなります。

- ルートフォルダー内のフォルダー名（「MUSIC」など）を変更しないでください。
 - 「MUSIC」フォルダー以外に転送しないでください。
 - 音楽コンテンツの転送中にUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。
 - プレーヤーの本体メモリーをパソコンで初期化（フォーマット）しないでください。
- 転送した音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
 - プレーヤーのランプの点滅中はUSB接続を解除しないでください。転送中のデータやプレーヤー内のデータが破損したり、不要なファイルがプレーヤー内に残されたりすることがあります。問題が起きた場合は、使用できるファイルをパソコンに戻してから、プレーヤーの本体メモリーを初期化（フォーマット）してください。
 - USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
 - パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - パソコンの起動／再起動
 - スリープモードからの復帰
 - パソコンの終了

関連項目

- [音楽を準備する](#)
- [Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [プレーヤーの音楽を再生する](#)
- [対応フォーマット](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤー内の音楽をパソコンのMusic Center for PCに取り込む

画面デザインや操作手順は、Music Center for PCバージョン2.0を使用した場合の例です。

ご注意

- 電源を接続していないノートパソコンと、同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。プレーヤーと充電ケースを長時間接続する場合は、パソコンを電源につないでください。

- 1 Music Center for PCがインストールされたパソコンを準備する。
- 2 Music Center for PCを起動する。
- 3 同梱のUSB Type-Cケーブルで、プレーヤーを取り付けた充電ケースとパソコンを接続する。



- 4 Music Center for PC画面左上の【機器転送・管理】に表示された、接続機器名を選択する。
画面の右側に、プレーヤー（接続機器）の転送画面が表示されます。
画面の左側に、Music Center for PCが管理する曲のリストが表示されます。
- 5 【機器内の曲を管理】をクリックし、プレーヤー内の音楽コンテンツのリストを表示する。
- 6 Music Center for PCに取り込みたい音楽コンテンツを選択する。
- 7 右クリックして【PCへ取り込み】を選択する。

操作について詳しくは、Music Center for PCのサポートサイト（<https://www.sony.net/smc4pc/>）の【使いかた】をご覧ください。

ご注意

- プレーヤーとパソコン間でのデータ転送中はUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。
- 取り込んだ音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ログ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - － パソコンの起動／再起動
 - － スリープモードからの復帰
 - － パソコンの終了

関連項目

- [Music Center for PCをインストールする（Windows）](#)
- [プレーヤーの音楽を再生する](#)
- [対応フォーマット](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

Content Transferを使ってコンテンツを転送する（Mac）

Content Transferを使います。著作権保護された音楽コンテンツは転送できません。

ご注意

- 電源を接続していないノートパソコンと、同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。プレーヤーと充電ケースを長時間接続する場合は、パソコンを電源につないでください。

① Content Transferがインストールされたパソコンを準備する。

② Content Transferを起動する。



③ 同梱のUSB Type-Cケーブルで、プレーヤーを取り付けた充電ケースとパソコンを接続する。



④ FinderまたはiTunesを開き、音楽コンテンツを選ぶ。

⑤ Content Transferにドラッグアンドドロップする。



転送が終わったことを確認し、パソコンからプレーヤーと充電ケースを外してください。

- プレーヤーで再生できるファイル形式は、下記「関連項目」の「対応フォーマット」をご覧ください。

ご注意

- iTunesのバージョンによっては、正しく動作しない場合があります。
- プレーヤーとパソコン間でのデータ転送中はUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。
- 転送した音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - － パソコンの起動／再起動
 - － スリープモードからの復帰
 - － パソコンの終了

関連項目

- [Content Transferをインストールする \(Mac\)](#)
- [音楽を準備する](#)
- [プレーヤーの音楽を再生する](#)
- [対応フォーマット](#)

Finderを使ってコンテンツを転送する（Mac）

MacのFinderを使って、ドラッグアンドドロップで直接プレーヤーに音楽コンテンツを転送できます。著作権保護された音楽コンテンツは転送できません。

ご注意

- 電源を接続していないノートパソコンと、同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。プレーヤーと充電ケースを長時間接続する場合は、パソコンを電源につないでください。

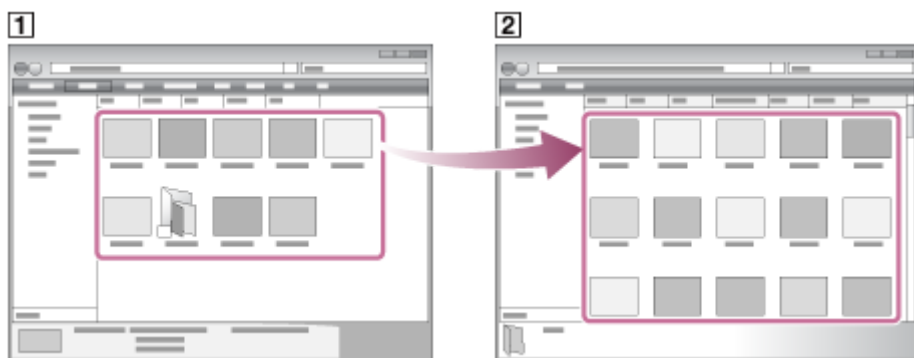
- 1 同梱のUSB Type-Cケーブルで、プレーヤーを取り付けた充電ケースとパソコンを接続する。



- 2 Finderのサイドバーから、[HEADSET] を選ぶ。

- 3 [HEADSET] の [MUSIC] フォルダを開く。

- 4 パソコン内のファイルやフォルダ（①）を [MUSIC] フォルダ（②）にドラッグアンドドロップする。



転送が終わったことを確認し、パソコンからプレーヤーと充電ケースを外してください。

ヒント

- プレーヤーで再生できるファイル形式は、下記「関連項目」の「対応フォーマット」をご覧ください。

ご注意

- 以下の項目にご注意ください。再生ができなくなります。
 - ルートフォルダ内のフォルダ名（[MUSIC] など）を変更しないでください。
 - [MUSIC] フォルダ以外に転送しないでください。
 - 音楽コンテンツの転送中にUSB Type-Cケーブルを抜かないでください。
 - プレーヤーの本体メモリーをパソコンで初期化（フォーマット）しないでください。

- 転送した音楽コンテンツは、お客様個人でお楽しみください。他の目的での使用は、著作権法で禁止されています。
- プレーヤーのランプの点滅中はUSB接続を解除しないでください。転送中のデータやプレーヤー内のデータが破損したり、不要なファイルがプレーヤー内に残されたりすることがあります。問題が起きた場合は、使用できるファイルをパソコンに戻してから、プレーヤーの本体メモリーを初期化（フォーマット）してください。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- パソコンと接続中に以下の操作を行うと、プレーヤーが正常に動作しなくなることがあります。
 - － パソコンの起動／再起動
 - － スリープモードからの復帰
 - － パソコンの終了

関連項目

- [Content Transferをインストールする（Mac）](#)
- [音楽を準備する](#)
- [プレーヤーの音楽を再生する](#)
- [対応フォーマット](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレイリストを作成する

プレーヤー上でプレイリストを作成することはできません。パソコンでプレイリストを作成し、プレーヤーに転送してください。

Windows :

- Music Center for PCを使ってプレイリストを作成し、プレーヤーに転送する。
- iTunesでプレイリストを作成し、Music Center for PCを使ってプレーヤーに転送する。

Mac :

- iTunesでプレイリストを作成し、Content Transferを使ってプレーヤーに転送する。

ヒント

- 操作について詳しくは、各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

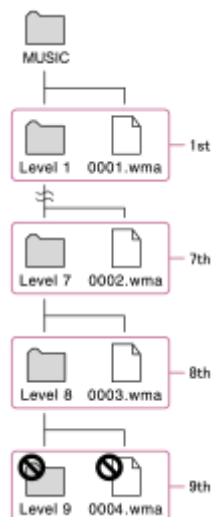
関連項目

- [Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [Content Transferを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

パソコンからコンテンツを転送するときの注意

音楽ファイルやファイルの入ったフォルダーは、次の階層のように正しくドラッグアンドドロップしてください。第一から第八階層までの音楽ファイルが再生できます。



ご注意

- 既定のフォルダー名（[MUSIC] など）は変更しないでください。プレーヤーで再生できなくなります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える

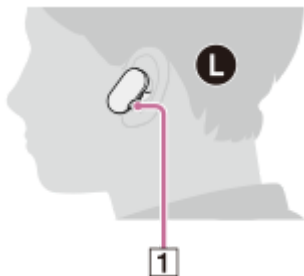
プレーヤーをスマートフォンと接続したときに、プレーヤーの音楽を聞くか、スマートフォンの音楽を聞くかをモードで切り替えます。

● プレーヤーモード

- プレーヤー本体に転送された音楽を再生します。
- 音楽再生中に、スマートフォンにかかってきた電話を受けたり切ったりすることができます。

● ヘッドホンモード

- 接続しているスマートフォンの音楽を再生します。
- スマートフォンにかかってきた電話を、受けたり切ったりすることができます。



1 Bluetooth接続中に、ボタン（**1**）をすばやく3回押す。

ボタン（**1**）をすばやく3回押すたびに「Player mode」または「Headphone mode」と音声ガイダンスが聞こえ、モードが切り替わります。

ヒント

- スマートフォンがプレーヤーに接続されると、自動的にヘッドホンモードが選択されます。ヘッドホンモードからプレーヤーモードに切り替えると、スマートフォンの再生は自動的に停止します。
- Bluetooth機能のオン/オフ状態は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。

ご注意

- プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着していないと、音声ガイダンスは流れません。
- Bluetooth機能をオンにしてプレーヤーモードでご使用になる場合、Bluetooth機能をオフにしてプレーヤーに転送した音楽を聞く場合よりも音楽の再生時間は短くなります。
- モードの切り替えは、スマートフォンとのBluetooth接続中のみ有効です。

取扱説明動画について

モードの切り替えや再生／一時停止、曲戻し／曲送りのしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0004/ja/>

関連項目

- [スマートフォンの音楽を再生する](#)

- プレーヤーの音楽を再生する

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの音楽を再生する

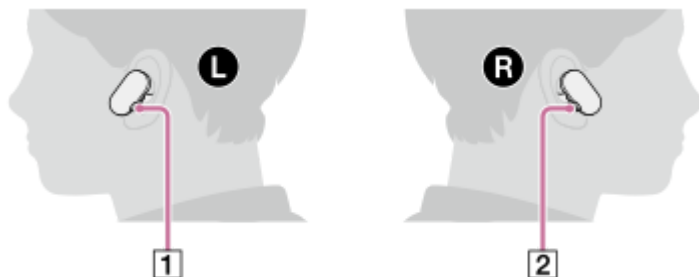
あらかじめ、パソコンからプレーヤーに音楽などのコンテンツを転送しておく必要があります。

Windows :

- Music Center for PCを使って、CDやWindowsパソコン内のコンテンツをプレーヤーに転送する。
- Windowsエクスプローラーを使ってプレーヤーに転送する。

Mac :

- Content Transferを使って、iTunesのコンテンツをプレーヤーに転送する。
- Finderを使ってプレーヤーに転送する。



① Bluetooth機能がオンになっている場合は、ボタン（①）を2秒長押ししてオフにする。

② ボタン（②）を押して再生する。

もう一度ボタン（②）を押すと、一時停止します。

曲送りする

ボタン（②）をすばやく2回押す。

再生中の曲の頭出し／曲戻しをする

ボタン（②）をすばやく3回押す。

ヒント

- 最後の曲まで再生されると、自動的に最初の曲に戻り、再生を続けます。
- Bluetooth機能がオンのときも、プレーヤーの音楽を再生できます（プレーヤーモード）。ボタン（①）をすばやく3回押すと、プレーヤーモードに切り替わります。ただし、Bluetooth機能をオフにしてプレーヤーに転送した音楽を聞く場合よりも、音楽の再生時間は短くなります。また、モードの切り替えは、スマートフォンとのBluetooth接続中のみ有効です。
- スマートフォンとBluetooth接続して、スマートフォンに転送した音楽ファイルやストリーミング配信サービスを利用した音源をプレーヤーで聞くこともできます。
- スマートフォン用アプリ“Sony | Music Center”を使うと以下の操作ができます。“Sony | Music Center”をスマートフォンにインストールし、プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続してください。
 - －プレーヤー内音楽一覧の表示および選択
 - －曲の早戻し／早送り
 - －フォルダー／プレイリスト／アルバム単位で再生
 - －リピート／シャッフル再生／1曲リピートなど

ご注意

- プレーヤーへの転送のしかたによっては、パソコンなどで表示される曲順とは違う順番で再生されることがあります。曲の再生順を指定したいときは、Music Center for PCやiTunesでプレイリストを作成して、プレイリストをプレーヤーに転送してください。

取扱説明動画について

音楽を再生する手順は、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0004/ja/>

関連項目

- [プレイリストを作成する](#)
- [電源を入れる／切る](#)
- [Music Center for PCをインストールする（Windows）](#)
- [音楽を準備する](#)
- [Music Center for PCを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [Content Transferを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)
- [Finderを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)
- [音量を調節する](#)
- [プレーヤーの音とスマートフォンの音を切り替える](#)
- [“Sony | Music Center”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーから曲を削除する

プレーヤーでは曲を削除できません。

プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けてパソコンに接続してから、以下のアプリケーションを使って削除してください。

Windows：WindowsエクスプローラーまたはMusic Center for PC

Mac：FinderまたはContent Transfer

ヒント

- プレーヤーにはサンプル曲があらかじめインストールされています。サンプル曲を削除したい場合は、パソコンでアプリケーションを使って削除してください。

ご注意

- パソコンを使ってプレーヤーから曲を削除する場合、[MUSIC]などのルートフォルダー名を変更したり、削除したりしないでください。プレーヤーが曲を認識できなくなります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）とは

外音取り込み機能とは、プレーヤーの左右に内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくする機能です。周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

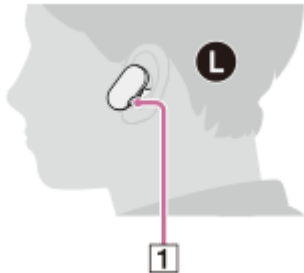
ご注意

- 外音取り込み機能は周囲の音を聞き取りやすくする機能です。しかしながら、すべての音を聞き取れるようにする機能ではありません。周囲の状況、プレーヤーで再生中の音の種類や音量によって、周囲の音が聞き取れない場合もあります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（車や自転車の通る道など）では、安全に十分に注意してご使用ください。
- イヤーピースが耳にフィットしていない状態で使用すると、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。耳に最もフィットするサイズのイヤーピースでしっかりと装着してご使用ください。

関連項目

- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う](#)

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を使う



1 ボタン（**1**）を押して、外音取り込み機能をオンにする。

「Ambient Sound ON」と音声ガイダンスが聞こえ、外音取り込み機能がオンになります。

外音取り込み機能をオフにするには

1. ボタン（**1**）を押す。

「Ambient Sound OFF」と音声ガイダンスが聞こえ、外音取り込み機能がオフになります。

外音取り込み機能のモードを選ぶには

外音取り込み機能の設定は、“Sony | Headphones Connect”アプリで変更できます。

“Sony | Headphones Connect”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

http://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリで変更した外音取り込み機能の設定は、プレーヤーに保存されます。一度設定を変更すれば、“Sony | Headphones Connect”がインストールされていないスマートフォンの音楽を聞くときでも、外音取り込み機能をオンにするだけでプレーヤーに保存された設定で聞くことができます。

ご注意

- モードの設定は、プレーヤーの電源を切り、再度入れたときも保持されます。
- プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着していないと、音声ガイダンスは流れません。
- Bluetooth接続で通話中は、外音取り込み機能は使えません。
- 同梱の水泳用イヤープースを付けた場合、標準タイプイヤープース使用時よりも外音が聞こえにくくなります。
- プールまたは海でのご使用後は、外音が聞こえにくくなります。プレーヤーのボタン周辺部を乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。その後乾いた布などを下に敷き、水分が完全になくなるまで常温で2～3時間放置して乾燥させたのち、ご使用ください。

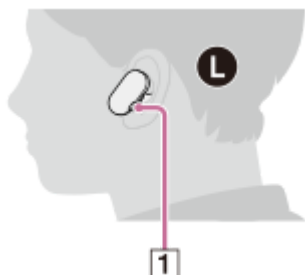
関連項目

- [外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）とは](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

クイックサウンド設定を使う

クイックサウンド設定を使うと、お使いの状況に応じてイコライザーや外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）を簡単に設定できます。



1 ボタン（**1**）をすばやく2回押す。

「Quick Sound Settings ON」と音声ガイダンスが聞こえ、クイックサウンド設定がオンになります。

クイックサウンド設定をオフにするには

再度、ボタン（**1**）をすばやく2回押します。

「Quick Sound Settings OFF」と音声ガイダンスが聞こえ、クイックサウンド設定がオフになります。

クイックサウンド設定の設定を変更するには

“Sony | Headphones Connect”アプリを使って、イコライザーの種類や外音取り込み機能の設定を変更できます。

“Sony | Headphones Connect”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

http://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

ご注意

- プレーヤーを左耳のみ、または両耳に装着していないと、音声ガイダンスは流れません。

関連項目

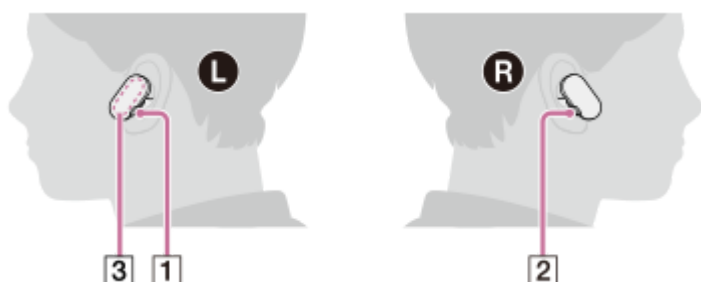
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

音量を制限する

AVLS（Automatic Volume Limiter System）機能で、音量の上限を設定し聴覚を保護することができます。AVLS機能では以下のようなことが可能です。

- 音量を制限して耳への圧迫感を減らす
- 音量の上げすぎによる音漏れを減らす
- より快適な音量で音楽を楽しむ



1 プレーヤーを両耳に装着する。

AVLS機能は、プレーヤーを両耳に装着している場合のみ有効です。

2 音楽を再生している場合は、ボタン〔2〕を押して一時停止する。

Bluetooth機能がオンの場合は、ボタン〔1〕を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにしてください。

3 ボタン〔2〕を長押ししたまま、2秒以内にタップセンサー〔3〕をすばやく2回タップする。

「AVLS ON」と音声ガイダンスが聞こえ、AVLS機能がオンになります。音量は制限されます。ボタン〔2〕を長押ししてから2秒以内にタップセンサー〔3〕をすばやく2回タップしないと、左右のタップセンサーがロックされます。ロックを解除するには、ボタン〔2〕を2秒長押しします。

AVLS機能をオフにするには

プレーヤーを両耳に装着した状態で、ボタン〔2〕を長押ししたまま、2秒以内にタップセンサー〔3〕をすばやく2回タップします。

「AVLS OFF」と音声ガイダンスが聞こえ、AVLS機能がオフになります。

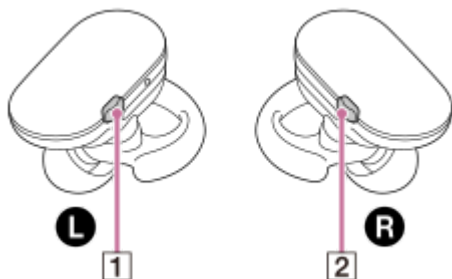
関連項目

- [音量を調節する](#)
- [音量調節の誤動作を防止する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

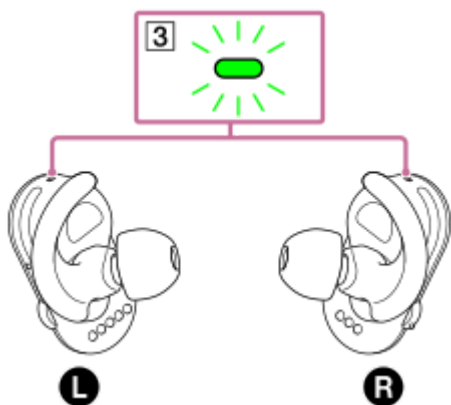
プレーヤーをリスタート（再起動）する

動作が不安定になったりフリーズしたりする場合は、プレーヤーをリスタート（再起動）してください。
リスタート（再起動）してもデータや機器登録（ペアリング）情報は消去されません。



- 1 プレーヤーがリスタート（再起動）するまで、ボタン（**1**と**2**）を30秒長押しする。

リスタート（再起動）すると、ランプ（**3**）が2回点滅します。



ヒント

- 充電ケースに問題がある場合は、充電ケースのRESTARTボタンをペンやクリップなどで押してリスタート（再起動）してください。充電ケースの問題が解決することがあります。

ご注意

- プレーヤーの電源が切れていて操作に反応しない場合は、プレーヤーを充電ケースに取り付けてください。しばらくしてからプレーヤーを充電ケースから取り出して、再度リスタート（再起動）を試してみてください。

関連項目

- 充電ケースをリスタート（再起動）する
- プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

充電ケースをリスタート（再起動）する

プレーヤーをリスタート（再起動）しても問題が解決しなかった場合、充電ケースをリスタート（再起動）すると問題が解決することがあります。

- 1 **RESTARTボタン（1）**をペンやクリップなどで押す。



ヒント

- 充電ケースの充電が開始されない場合、または充電ランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電中にリスタート（再起動）をしてください。

関連項目

- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)
- [プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する](#)

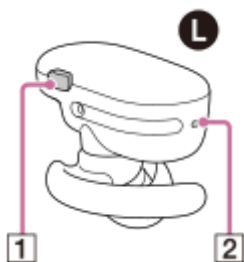
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する

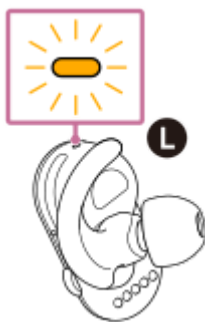
プレーヤーを初期化（フォーマット）すると、プレーヤーは以下の状態になります。

- 各種設定は、工場出荷時の状態に戻ります。
- Bluetooth機器登録（ペアリング）情報は削除されます。
- プレーヤーの本体メモリーに保存されているすべてのデータ（音楽ファイル、プリインストールデータなど）が消去されます。

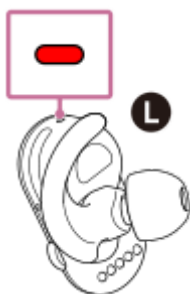
初期化（フォーマット）する前に、重要なデータはバックアップを取ってください。



- 1 音楽再生を一時停止する。
- 2 Bluetooth機能がオフであることを確認する。
- 3 ボタン（**1**）を15秒長押しする。
ランプ（**2**）がゆっくり点滅します。



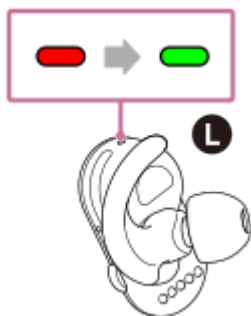
- 4 ボタン（**1**）から指を離す。
ランプ（**2**）が点灯します。



5 ランプ（②）が点灯してから30秒以内に、ボタン（①）をすばやく2回押す。

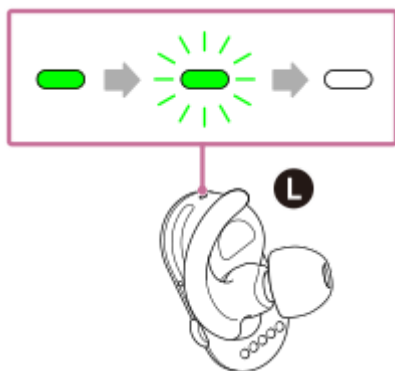
ランプ（②）の色が変わります。

30秒以内にボタン（①）をすばやく2回押さないと、初期化（フォーマット）はキャンセルされます。



6 ランプ（②）が点灯している間に、ボタン（①）を押す。

ランプ（②）が速く点滅して、初期化（フォーマット）が実行されます。初期化（フォーマット）が完了すると、ランプ（②）が消灯し、プレーヤーの電源が切れます。



ご注意

- Bluetooth機能がオンのときは、初期化（フォーマット）は実行できません。
- パソコンを使ってプレーヤーの本体メモリーを初期化（フォーマット）した場合、動作の保証はいたしません。

関連項目

- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーの情報を確認する

同梱の充電ケースに取り付けたプレーヤーをパソコンに接続すると、システムソフトウェアのバージョンなどの情報を確認できます。「HEADSET」フォルダーにある「Information.txt」を開いてください。「Information.txt」には以下の情報が記載されています。

01：型名（機種名）

02：本体ソフトウェアバージョン

関連項目

- [プレーヤーをアップデートする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

プレーヤーをアップデートする

プレーヤーのソフトウェアをアップデートできます。
以下の方法でアップデートのお知らせを受け取ります。

- Music Center for PCから（自動でアップデートのお知らせを受け取ります。）
- サポートページから（手動でサポートページにアクセスしてお知らせを受け取ってください。）

サポートページにアクセスして、最新の情報を入手してください。
以下の手順でアップデートします。詳しくは、サポートページを参照してください。

- 1 サポートページから、パソコンにアップデートプログラムをダウンロードする。
- 2 プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けたあと、充電ケースをパソコンに接続する。
- 3 アップデートプログラムを起動する。
- 4 画面の指示に従って操作する。

ヒント

- プレーヤーのバージョン情報を確認するには、プレーヤーを充電ケースに取り付けてパソコンに接続し、「HEADSET」フォルダーにある「Information.txt」を開いてください。「Information.txt」には以下の情報が記載されています。
 - 01：型名（機種名）
 - 02：本体ソフトウェアバージョン

ソフトウェアアップデート直後は、アップデート前のバージョン情報が「Information.txt」に表示されます。ソフトウェアアップデート後に最新情報を確認するには、プレーヤーを充電ケースから一度取り出して、再度取り付けてください。

ご注意

- ソフトウェアアップデート中は、充電ケースのケースカバーを開けないでください。また、プレーヤーを充電ケースから取り出さないでください。
- ソフトウェアアップデートが失敗した場合、プレーヤーは以下の状態になります。
 - プレーヤーL側のランプが赤色に点滅する。
 - 「Please update the software」と音声ガイダンスが聞こえる。

再度ソフトウェアアップデートをお試しください。

- プレーヤーの近くに他の完全ワイヤレスイヤホンがあると、ソフトウェアアップデートに失敗する場合があります。プレーヤーと他の完全ワイヤレスイヤホンとの距離を50 cm以上離して、アップデートを行ってください。

関連項目

- [サポートページで調べる](#)
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)
- [プレーヤーの設定と本体メモリーを初期化（フォーマット）する](#)

- [プレーヤーの情報を確認する](#)

4-740-555-02(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

使用上のご注意

プレーヤーを使用する前に以下の注意事項をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

- 本製品の使用により、けがややけどなどをした場合は、医師の診察を受けてください。
- プレーヤーが動作しなくなった場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- 下記の注意事項を守らないと、破裂・火災・感電・けが・やけどの原因となります。
 - － 火に近づけたり、入れたりしない。
 - － 内部に金属類を入れない。
 - － 金属端子部に金属類を接触しショートさせない。
 - － 分解したり、改造したりしない。
 - － 雷が起きている付近で使用しない。
 - － 肌に合わないと感じたまま使用を継続しない。
- 下記の注意事項を守らないと、変形・故障の原因となります。
 - － 直射日光が当たる場所に置かない。
 - － 暖房器具の近くなど、温度が非常に高いところに置かない。



- － 炎天下の自動車内に放置しない。特に、夏季の窓を閉め切ったところに放置しない。



- － 振動の多いところに置かない。
- － 高いところから落下させない。
- － 強い衝撃、力を加えない。
- － 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近くに置かない。
- － 寒い環境から暖かい環境に急激に移動した直後に電源を入れない。
- － サウナなど、35℃を超える高温多湿なところで使用しない。
- － 不安定な台の上や傾いたところに置かない。
- － ポケットに入れて座らない。



- － ほこりの多いところで使用しない。

- プレーヤーにサンオイル・日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置していると、本製品表面の変色やダメージ（表面のヒビなど）の原因になります。
 - イヤーピースやアークサポーター、リーシュコードは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
 - 石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水などは防水の対象外です。
 - 上に物を乗せたりしない。
- 飛行機内で使用する際は、機内のアナウンスに従ってください。
- 次の場合はプレーヤーの温度が上がります。故障ではありませんが、低温やけどにご注意ください。
 - 充電しているとき
 - 長時間再生しているとき
- リーシュコードを付けてご使用する場合は、リーシュコードを引っかけてけがをすることのないようにご注意ください。
- イヤーピースやアークサポーターなど小さな部品の誤飲防止のため、使用後はプレーヤーを充電ケースに取り付け、小さな子どもの手の届かないところに保管してください。
- ご使用後は、プレーヤーや同梱品に付着した水滴を乾いた柔らかい布などで拭き取ってから、同梱の充電ケースに収納してください。充電ケースは防水非対応のため、水滴がついたまま収納すると充電ケースの故障の原因になります。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

左右間通信のご注意

- プレーヤーを正しく装着できていない場合、左右間の通信品質低下の原因となります。通信が不安定な場合は、左右それぞれの耳に最適なサイズのイヤーピースやアークサポーターに交換し、しっかりと装着してお使いください。
- 周囲の電磁波環境（家電製品、防犯ゲートなど）の影響により、接続が途切れることがあります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

ヘッドホンに関する使用上のご注意

交通安全について

ヘッドホンは、以下の状況でご使用しないでください。

- 車、オートバイ、自転車などの運転中
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、車の通る道、工事現場など）

聴覚の損傷を避けるために

聴覚を保護するために、以下のことに注意してください。

- 継続的に、大きな音量で音を聞き続けない。
- 急激に音量を上げて聞かない。

インナーイヤーヘッドホンについて

- 耳に差し込むタイプのヘッドホンは、イヤーピース部分の密閉度が高いため、イヤーピースが耳に強く押しこまれたり、急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。使用後は、イヤーピース部分を上下に動かして、ゆっくり取り外してください。
- ヘッドホンを付けたまま寝ないでください。

周囲への配慮

ヘッドホンからの音漏れを配慮する必要があるような場所では、ご使用をお控えください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

内蔵充電機に関するご注意

内蔵のリチウムイオン充電機から液漏れがあった場合は、液に触れないでください。やけど、失明の原因になります。もし液がついた場合は、きれいな水ですぐに洗い流してください。

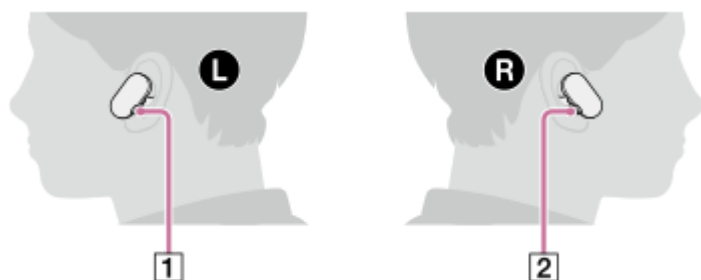
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

サンプルデータについて

本製品は、試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。
一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

プールや海でお使いになる時のご注意

- 音量調節の誤操作を防ぐために、タップセンサーをロックし、音量を一定に保つことができます。タップセンサーをロックするには、まず、プレーヤーを両耳に装着し、ボタン〔1〕を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにしたあと、ボタン〔2〕を2秒長押ししてください。ロックを解除するには、ボタン〔2〕を再度2秒長押ししてください。同梱の充電ケースにプレーヤーを取り付けて、ロックを解除することもできます。



- 人の多い場所や周囲の音が聞こえないと危険な場所などでは使わないでください。
- 公営または私営のプールなどでお使いになるときは、使用施設のルールに従ってお使いください。
- プレーヤーを耳に装着したまま激しい運動をしたりプールに飛び込んだりしないでください。イヤープース部分は密閉度が高いため、イヤープースが耳に強く押しこまれたり急に外れたりすると、鼓膜などを傷める恐れがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなどの熱風を直接あてないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所では絶対に使用しないでください。
- 次のような環境でのご使用や放置は避けてください。
 - 炎天下、自動車内、温水の中など、35℃を超える高温多湿な場所
 - -5℃以下の場所
- やむをえず直射日光に当たる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 同梱の水泳用イヤープースを付けた場合、標準タイプイヤープース使用時よりもソフトな音になります。音量を調節してください。
- 水泳用イヤープースから標準タイプイヤープースに戻すと音が大きくなります。音量を調節し、鼓膜を傷めたりしないようご注意ください。
- 激しい運動中などは、装着が外れてプレーヤーが落下する恐れがあります。注意してご使用ください。
- プレーヤーは水中で沈みます。
- 水中では電波が伝わらないため、プレーヤーとスマートフォンをBluetooth接続することはできません。水中では以下の操作が無効になります。
 - スマートフォンの音楽を聞く
 - 通話する
- 水泳中に音楽を聞くためには、以下の準備が必要です。
 - パソコンからプレーヤーに音楽ファイルを転送する。

Windows: Music Center for PCを使う。またはWindowsエクスプローラーを使ってドラッグアンドドロップで転送する。

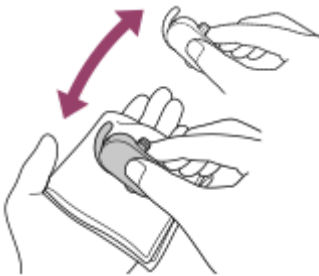
Mac: Content Transferを使う。またはFinderを使ってドラッグアンドドロップで転送する。

– プレーヤーL側のボタンを2秒長押しして、Bluetooth機能をオフにする。

- 充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤークリップ、アークサポーター、リーシュコード）がぬれていないことを確認してください。
- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- ぬれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。

外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）についてのご注意

- 水泳用イヤークリップを付けた場合、標準タイプイヤークリップ使用時よりも外音が聞こえにくくなります。
- プールまたは海でのご使用後は、外音が聞こえにくくなります。
本体のボタン周辺部を乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。その後、乾いた布などを下に敷き、水分が完全になくなるまで常温で2～3時間放置して乾燥させたのち、ご使用ください。



関連項目

- [防水／防じん性能について](#)
- [音量を調節する](#)
- [音量調節の誤動作を防止する](#)
- [標準タイプと水泳用イヤークリップの違いについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

水泳後の充電についてのご注意

- 同梱の充電ケースは防水仕様ではありません。充電をする前にプレーヤーや同梱のアクセサリ類（イヤープース、アークサポーター、リーシュコード）がぬれていないことを確認してください。
- プレーヤーやアクセサリ類に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
- ぬれた手で、またはプレーヤーやアクセサリ類がぬれた状態で充電ケースを使用しないでください。

関連項目

- [防水／防じん性能について](#)
- [充電についてのご注意](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

お知らせ

- 充電時間、再生時間は、充電回数や使用環境の温度によって変わります。
- 電池を十分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときは電池が劣化しています。ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。
- プレーヤーや同梱の充電ケースを長期間保管する場合は、以下を参考に充電電池の劣化を抑えてください。
 - 周囲の温度が5℃～35℃の場所に保管する。
 - 電池の劣化を抑えるために、プレーヤーや充電ケースを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。



- 空気が乾燥した環境下でヘッドホンを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがあります。これは人体に蓄積される静電気が原因で、本製品の故障ではありません。天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。
- 本製品およびパソコンの不具合が原因で下記が発生しても、データの内容の補償についてはご容赦ください。
 - 録音やダウンロードができなかった。
 - コンテンツ（音楽など）が破損または消去された。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

お手入れ

- プレーヤー本体は、乾いた柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

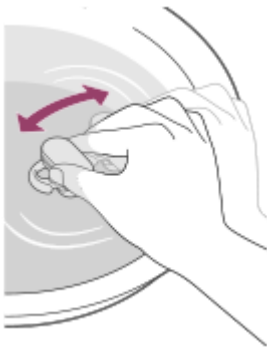
水泳後のお手入れ

ご使用後は、必ず以下の手順でプレーヤー本体とイヤープース、同梱のークサポーターを毎回お手入れしてください。

- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなったりパソコンがプレーヤーを認識できなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- ヘッドホン部に耳あかななどの異物が付着したり水が入ったりすると、音がこもったり音が出なくなる原因となります。

プレーヤーのL側とR側両方を次の手順でお手入れしてください。

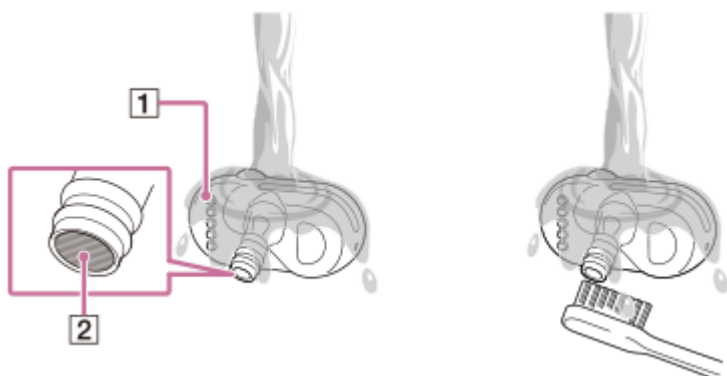
1. 使用後、プレーヤー本体をすみやかに真水（水道水など）で洗い、塩分や砂を落とす。
2. 真水の中でプレーヤー本体を20回程度軽く揺すってから、30分程度浸す。



3. L側とR側それぞれのイヤープースとークサポーターを取り外し、薄めた中性洗剤でイヤープースとークサポーターを手洗いする。洗浄後は水気をよく拭く。

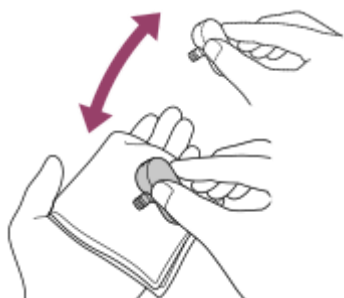


4. 端子〔1〕とメッシュシート〔2〕を弱い水流の水道水で洗う。
端子〔1〕やメッシュシート〔2〕が汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除く。



5. 端子やプレーヤー本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭く。

6. ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



7. ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



8. 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する。



9. プレーヤーが乾いたことを確認してから、同梱の充電ケースに収納する。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、注意してください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がプレーヤーの中に入ってしまうことがあります。水や汚れがメッシュシートの内側に入った場合は、故障の原因になります。

取扱説明動画について

お手入れのしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0006/ja/>

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。
修理をご依頼の際は、プレーヤーと同梱の充電ケースの2点と一緒に持ちください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ワイヤレスステレオヘッドセットの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

関連項目

- [サポートページで調べる](#)
- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

サポートページで調べる

プレーヤーのご利用上必要な主なサポート情報です。

プレーヤー本体のサポート情報
<https://www.sony.jp/support/headphone/>

音楽のソフトウェア全般のサポート情報
<https://www.sony.jp/support/audiosoftware/>

Music Center for PCのサポート情報
<https://www.sony.net/smc4pc/>

サポートページでは、以下のような情報を見ることができます。

- ソフトウェアアップデートなどの最新情報
- 製品別サポート情報
- 困ったときは（Q&A）（よくある問い合わせ情報）
- プレーヤーへコンテンツを転送できる機器との接続に関する詳細情報
- Music Center for PCアプリケーションの使いかた
- Music Center for PCのダウンロードサービス
- Content Transferのダウンロードサービス
- 重要なお知らせ（サポートからの重要なお知らせ）
- 製品登録（製品登録へのご案内）

関連項目

- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

電話・FAXでのお問い合わせは

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- プレーヤー本体に関するご質問時：
 - － モデル名：プレーヤー本体に記載（WF- で始まる英数字）
 - － 製造（シリアル）番号：同梱の充電ケースに記載（7桁の数字）
 - － ご相談内容：できるだけ詳しく
 - － 購入年月日

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはサポートページ内の「お問い合わせ」をご確認ください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX：0120-333-389

関連項目

- [サポートページで調べる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

主な仕様

インターフェース

USB	USB Type-C Hi-speed USB (USB2.0準拠)
-----	---------------------------------------

Bluetooth

バージョン	Ver 4.0
使用周波数帯域	2.4 GHz帯 (2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz)
変調方式	FHSS、その他
対応Bluetoothプロファイル (*1)	A2DP、AVRCP、HFP/HSP
対応コーデック (*2)	SBC (*3)、AAC

*1 Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

*2 音声圧縮変換方式のこと

*3 Subband Codecの略

対応iPhone/iPod

Bluetooth技術は、iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone 6, iPhone 6 Plus, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPod touch (第6世代) に対応しています。

NFC

Tag Type (充電ケース)

内蔵センサー

加速度センサー、近接センサー

本体マイク

内蔵ステレオ

ヘッドホン出力

周波数特性	20 Hz ~ 20,000 Hz
-------	-------------------

外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)

対応

全般

電源	内蔵電池： リチウムイオン充電式電池
	充電・給電： USB電源（同梱のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給）
充電 時間	パソコンのUSBコネクタから充電の場合： 約2.5時間（プレーヤー） 約3.5時間（充電ケース）
動作 温度	−5℃～+35℃（プレーヤー） 5℃～35℃（充電ケース）
防水 ／防 じん	IP65/IP68（JIS C 0920 防水保護等級）相当（プレーヤー）（*） * お使いのプレーヤー（*1）は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX5/8（*2）相当の防水仕様（*3）、「外来固形物に対する保護等級」であるIP6X（*4）相当の防じん仕様となっています。 プールでご利用の場合、水深2 mを超えた場所では使用しないでください。 ご使用になる前に、必ずこの防水／防じん性能の内容をご理解、ご確認ください。
質量	約7.3 g×2（プレーヤーのみ、アークサポーター含まず） 約75 g（充電ケース）

*1 充電ケースは防水／防じん仕様ではありません。

*2 IPX5（噴流に対する保護等級）：水泳用イヤープースを装着した状態で、内径6.3 mmのノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 L/分の水を3分以上注水する条件で、ヘッドホン部以外は、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、プレーヤーの本体機能を保ちます。

IPX8（継続的潜水に対する保護等級）：水泳用イヤープースを装着した状態で、水深2 mに30分沈めた条件で、プレーヤーの本体機能を保ちます。

*3 ヘッドホン部は非耐水エリアです。

*4 IP6X（粉じんの侵入に対する保護等級）：水泳用イヤープースを装着した状態で、直径75 μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置にプレーヤーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにプレーヤーの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

容量

4 GB

ご注意

- メモリー容量の一部はデータ管理に使用されるため、実際に使用できる容量はこれより少なくなります。

電池持続時間について

プレーヤーモード（Bluetooth OFF）

MP3（128 kbps）	外音取り込み機能 ON	約4時間
	外音取り込み機能 OFF	約6時間
WAV（44.1 kHz/16 bit）	外音取り込み機能 ON	約4時間
	外音取り込み機能 OFF	約6時間

ヘッドホンモード（Bluetooth ON）

連続再生時間／外音取り込み機能 ON	約2.5時間
連続再生時間／外音取り込み機能 OFF	約3時間
連続通話時間	約2.5時間

ご注意

- Bluetoothの持続時間は、コンテンツのフォーマットや接続機器の設定により40%～70%短くなります。
- 再生待機状態でもわずかながら電池を消耗しているため、再生待機状態が長時間あった場合には持続時間は短くなります。
- 音量や使用状況、周囲の温度によっても持続時間は異なります。
- 「各種音質設定」を有効にしている場合、すべて「オフ」の場合と比較して、約40%持続時間が短くなります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

記録できる最大曲数の目安について

最大記録曲数

MP3 (128 kbps)	約920曲
WAV (44.1 kHz/16 bit)	約80曲

ご注意

- 1曲4分の場合の目安です。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

対応フォーマット

ミュージック

MP3 (.mp3)

32 kbps ～ 320 kbps (VBR対応) / 32, 44.1, 48 kHz

WMA (.wma)

32 kbps ～ 192 kbps (VBR対応) / 44.1 kHz

ATRAC (.oma)

48 kbps ～ 352 kbps (66/105/132 kbpsはATRAC3) / 44.1 kHz

FLAC (.flac)

16 bit / 8 kHz ～ 48 kHz

WAV (.wav)

1411 kbps / 44.1 kHz

AAC (.mp4, .m4a, .3gp)

16 kbps ～ 320 kbps / 8 kHz ～ 48 kHz

ご注意

- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- 全てのエンコーダーに対応しているわけではありません。
- サンプリング周波数によっては規格外および保証外の数値も含まれます。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

本製品の動作環境

対応OS

- Windows® 10
- Windows® 8.1
- Windows® 7
- macOS® v10.10～10.13

ご注意

- PCアプリをダウンロードするにはインターネットへの接続環境が必要です。
- すべてのコンピューターに対して動作保証するものではありません。

プレーヤーが動作しない、または電源が入らない

- プレーヤーに電源オン／オフのボタンはありません。使用しないときは必ず同梱の充電ケースに取り付け、使用するときには充電ケースから取り出して電源をオンにしてください。
- プレーヤーをリスタート（再起動）する。
- 問題が解決しない場合は、充電ケースにプレーヤーを取り付けて10分以上充電してください。充電中にプレーヤーのランプが点灯する場合は、プレーヤーを使用できます。プレーヤーのランプが点灯しない場合、充電ケースの電池残量がありません。充電ケースを充電してください。

関連項目

- [電源を入れる／切る](#)
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)
- [充電ケースをリスタート（再起動）する](#)
- [充電する](#)

充電できない

- 同梱の充電ケースの電池残量がない可能性があります。充電ケースにプレーヤーを取り付け、同梱のUSB Type-Cケーブルを使って、パソコンまたは市販のUSB ACアダプターに接続し、充電ケースを充電してください。
- プレーヤーの端子が汚れていると、以下の問題が発生することがあります。
 - － 充電できない。
 - － パソコンがプレーヤーを認識しない。
- 充電ケースからプレーヤーを何度か出し入れしてください。それでも問題が解決しない場合、以下をお試しください。
 - － プレーヤーL側とR側両方の端子を弱い水流の水道水で洗う。
 - － 柔らかい乾いた布でプレーヤーの端子や表面よく拭いて、水分を取り除く。
- 充電ケースが正しく動作していない可能性があります。充電ケースのRESTARTボタンをペンやクリップなどで押して、充電ケースをリスタート（再起動）してください。
- USB ACアダプターによっては、プレーヤーや充電ケースを充電できない場合があります。
- 充電ケースをパソコンまたはコンセントに接続するときは、必ず同梱のUSB Type-Cケーブルを使用してください。
- パソコンの電源が入っているか確認してください。パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態に入っている場合は解除してください。

関連項目

- [お手入れ](#)
- [充電する](#)
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

充電しても充電電池の残量がすぐになくなる

満充電したプレーヤーの使用時間が、ご購入当初と比較して半分ほどの時間になった場合は、内蔵充電電池の交換をおすすめします。

充電電池の寿命は、使用条件、設定、周囲温度によって異なります。

さらに、以下の操作を行うと、プレーヤーを連続して使うよりも早く電池が消耗します。

- 頻繁に電源をオン／オフする。
- 頻繁にプレーヤーの設定変更をする。
- 充電電池を使い切って充電することを繰り返す。

これらの操作により、充電電池の容量は徐々に減少します。満充電した後でもすぐに消耗するようになった場合は、充電電池の交換時期の目安です。

充電電池は平均して約500回充電できます。

ただし、充電電池の寿命は温度と使用環境によって異なります。

満充電した充電電池の寿命が通常の半分になったら、充電電池の交換をご検討ください。

充電電池の交換は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

充電電池の交換はプレーヤー本体を分解する必要があり、お客様ご自身で交換はできません。

関連項目

- [電話・FAXでのお問い合わせは](#)

プレーヤーがパソコンに認識されない

以下の場合、充電ケースに取り付けたプレーヤーをパソコンが認識するまでに数分かかる場合があります。

- プレーヤーを充電ケースに取り付けて、初めてパソコンに接続したとき
- プレーヤーを長期間使わなかったとき

この場合、充電ケースに取り付けたプレーヤーを約10分間パソコンに接続してください。その後、パソコンがプレーヤーを認識しているかどうかを確認します。

上記で問題が解決しない場合は、以下をお試ください。

1. 以下の接続が正しいか、確認する。

- プレーヤーが同梱の充電ケースに正しく取り付けられているか
- 同梱のUSB Type-Cケーブルが充電ケースにしっかり差し込まれているか
- USB Type-Cケーブルがパソコンにしっかり差し込まれているか

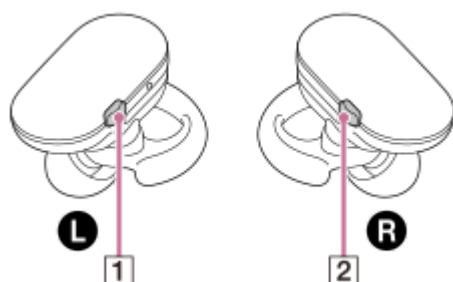
それぞれを抜き差ししてみてください。

プレーヤーの端子が汚れていると、パソコンがプレーヤーを認識しないことがあります。この場合、端子を弱い水流の水道水で洗います。

2. パソコンから充電ケースとプレーヤーを取り外し、パソコンをリスタート（再起動）する。

3. プレーヤーをリスタート（再起動）する。

プレーヤーを充電ケースから取り出し、ボタン（**[1]**と**[2]**）を30秒長押しします。プレーヤーがリスタート（再起動）したら、充電ケースに取り付けてください。



4. 充電ケースをリスタート（再起動）する。

ボタン（**[3]**）をペンやクリップなどで押します。



5. パソコンに複数のUSB端子がある場合、別の端子に充電ケースを接続する。

パソコンがプレーヤーを認識するかご確認ください。

充電ケースとプレーヤー以外の機器がパソコンにUSB接続されている場合は、機器を取り外してください。

ACアダプターのないUSBハブや、USBインターフェースカードをお使いの場合は、それらを経由せずに直接充電ケースをパソコンに接続してください。

6. デバイスドライバーを再インストールする。

パソコンのデバイスドライバーが正常に動作していないと、プレーヤーがパソコンに認識されません。

7. バックグラウンドプログラムを終了し、充電ケースをパソコンに接続する。

実行中のバックグラウンドプログラム（アンチウィルスソフトウェアなど）がある場合、パソコンはプレーヤーを認識しないことがあります。

充電ケースをパソコンに接続する前に、バックグラウンドプログラムを終了してください。

バックグラウンドプログラムの終了方法について詳しくは、各プログラムのヘルプ情報をご覧ください。プログラムやパソコンの製造元にお問い合わせください。

関連項目

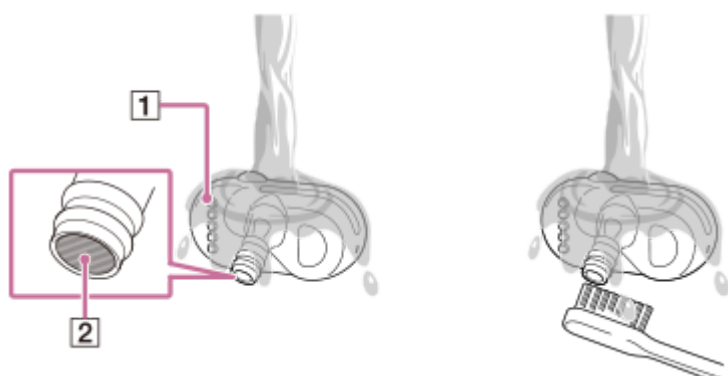
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

再生音が出ない

ヘッドホン部に耳あかなどの異物が付着したり水が入ったりすると、音がこもったり音が出なくなる原因となります。メッシュシートを弱い水流の水道水で洗ってください。

1. L側とR側それぞれのイヤープースとアークサポーターを取り外す。
2. 端子（ ① ）とメッシュシート（ ② ）を弱い水流の水道水で洗う。
端子（ ① ）やメッシュシート（ ② ）が汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除く。
メッシュシート（ ② ）に強い力を加えて傷つけることのないよう、ご注意ください。



3. 端子やプレーヤー本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭く。
4. ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。
5. ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。
6. 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する。
7. イヤープースとアークサポーターをプレーヤーに取り付け直す。
再生音が聞こえるか、ご確認ください。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、ご注意ください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がプレーヤーの中に入ってしまうことがあります。水や汚れがメッシュシートの内側に入った場合は、故障の原因になります。
- 右側のプレーヤーから音が出ない場合、プレーヤーを両耳から外し、プレーヤー同士を30 cm以上離れた後、再び耳に装着してください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

思っている曲順で再生されない

パソコンからドラッグアンドドロップで直接プレーヤーに音楽ファイルを転送した場合、アルバムの曲順とは違った曲順で再生されることがあります。
この場合、以下の操作をお試しく下さい。

1. プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付け、ケースカバーを閉じる。
2. 同梱のUSB Type-Cケーブルを使って、充電ケースをパソコンにつなぐ。
3. パソコン上で、**【コンピューター】 - 【HEADSET】**を開く。
Macをお使いの場合は、**【HEADSET】**をデスクトップから開く。
4. **【MUSIC】** フォルダーの**【HEADSET】**を開く。
5. フォルダー名、ファイル名またはトラック名の先頭に、数字を追加する。
例：[001_アルバム名] または [002_曲名]
6. 充電ケースをパソコンから取り外す。
追加した数字の順番に曲を再生します。

ヒント

- プレーヤーはフォルダーやファイルの名前を認識して、以下の順で音楽ファイルを再生します。
 - 数字（1バイト）
 - アルファベット文字（1バイト）
 - ひらがな（2バイト）
 - カタカナ（2バイト）
 - 漢字（2バイト）
 - 数字（2バイト）
 - アルファベット文字（2バイト）
 - カタカナ（1バイト）

関連項目

- [エクスプローラーを使ってコンテンツを転送する（Windows）](#)
- [Finderを使ってコンテンツを転送する（Mac）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

同じ曲やアルバムが繰り返し再生されたり、ランダム再生されたりする

“Sony | Music Center”アプリを開き、再生モードを [Play Mode Off] に設定します。
操作について詳しくは、“Sony | Music Center”のヘルプ (<http://www.sony.net/smcqa/>) をご覧ください。

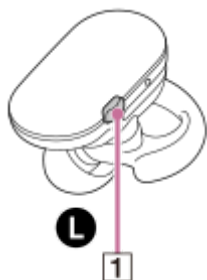
関連項目

- [“Sony | Music Center”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

機器登録（ペアリング）できない

- プレーヤーとBluetoothオーディオ機器との距離を1 m以内に近づけてください。
- プレーヤーのお買い上げ時や初期化（フォーマット）後、修理後などは、プレーヤーの電源を入れると自動的に機器登録（ペアリング）モードになります。2台目以降のBluetoothオーディオ機器を登録したい場合は、ボタン（**1**）を7秒長押しして、機器登録（ペアリング）モードにする必要があります。



- プレーヤーの初期化（フォーマット）後、修理後などは、プレーヤーをBluetoothオーディオ機器（iPhoneなど）と再度機器登録（ペアリング）する必要があります。初期化（フォーマット）前や修理前の古い機器登録（ペアリング）情報が、Bluetoothオーディオ機器に残っていることがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器からプレーヤーの機器登録（ペアリング）情報を削除し、再度機器登録（ペアリング）を行ってください。

関連項目

- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

Bluetooth接続ができない

- プレーヤーの電源が入っているかご確認ください。
- Bluetoothオーディオ機器の電源が入っているか、Bluetooth機能がオンになっているかをご確認ください。
- プレーヤーは一番最後に接続したBluetoothオーディオ機器と自動的に接続します。他のBluetoothオーディオ機器と接続したい場合は、前回接続していたBluetoothオーディオ機器を操作して、接続を切断してください。
- Bluetoothオーディオ機器がスリープ状態になっている場合は、スリープを解除してください。
- Bluetoothオーディオ機器との接続が切断されていないか、ご確認ください。切断されている場合は、もう一度Bluetooth接続を行ってください。
- プレーヤーとの機器登録（ペアリング）情報をBluetoothオーディオ機器から削除した場合、再度機器登録（ペアリング）が必要です。

関連項目

- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)
- [Androidスマートフォンと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)
- [iPhoneと機器登録（ペアリング）してBluetooth接続する](#)

ワンタッチ（NFC）で接続ができない

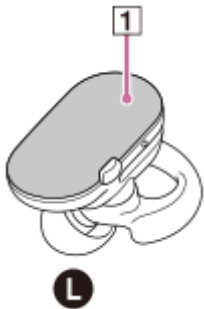
- プレーヤーを充電ケースから取り出し、電源が入っていることをご確認ください。
- プレーヤーのBluetooth機能がオンになっているか、ご確認ください。
- スマートフォンが反応するまで、スマートフォンを同梱の充電ケースのNマークに近づけたままにしてください。それでも反応しない場合は、スマートフォンをゆっくり前後左右に動かしてください。
- スマートフォンのNFC機能がオンになっているか、ご確認ください。
- スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースを外してください。
- お使いのスマートフォンによっては、ワンタッチ接続（NFC）ができない場合があります。ワンタッチ接続（NFC）を何回か試しても接続できない場合は、スマートフォンを操作して、プレーヤーとのBluetooth接続を行ってください。
- 充電中はプレーヤーの電源が入らないためワンタッチ接続（NFC）ができません。充電が完了してから接続してください。

関連項目

- [NFC機能を使ってスマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機能をオン／オフする](#)

音声が途切れる

- Bluetooth接続中はプレーヤーを手などで覆わないようにしてください。
- プレーヤーを「接続優先モード」に設定してください。ワイヤレス再生の品質設定を変更するには、「Sony | Headphones Connect」アプリをお使いください。
- 接続するBluetoothオーディオ機器のアンテナ部と、プレーヤーの内蔵Bluetoothアンテナとの間に障害物がある場合は、障害物を避けてください。プレーヤーのアンテナは、下記の図（1）に内蔵されています。



- Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器の間に人体がある場合
この場合は、プレーヤーのアンテナと同じ方向にBluetoothオーディオ機器を置くと改善されます。
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器の間に金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所などでご使用の場合
- 送信機器のワイヤレス再生品質設定を変更したり、ワイヤレス再生モードをSBC固定に変更することにより改善される場合があります。詳しくは、送信機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器と無線LAN（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉のためノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。この場合、次の対策を行ってください。
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器を接続するときは、無線LANから10 m以上離れたところで行う。
 - 10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。
 - プレーヤーとBluetoothオーディオ機器をできるだけ近付ける。
- スマートフォンで音楽を聞いているときは、不要なアプリをシャットダウンしたり、スマートフォンを再起動すると改善される場合があります。
- スマートフォンのOSを最新のバージョンにアップデートすることで、改善される場合があります。
- スマートフォンのBluetooth設定画面で、接続可能なBluetoothオーディオ機器を検索しているときに、音が途切れることがあります。検索を停止すると改善される場合があります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

通話相手の声が聞こえない／通話相手からの声が小さい

- スマートフォンなどの接続先の機器とプレーヤーの電源が入っているか確認してください。
- 接続先の機器の音量が小さすぎるときは音量を上げてください。
- 通話中にプレーヤーから音が出るようになっているか、Bluetoothオーディオ機器の音声設定を確認してください。
- Bluetoothオーディオ機器を操作して接続しなおしてください。プロファイルは、HFPまたはHSPを選んでください。

関連項目

- [音量を調節する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

運動後のお手入れのしかたを知りたい

プレーヤーの端子に汗や水滴、海水などが付着したまま充電すると、端子の腐食による接触不良が発生し、故障の原因となります。

長くご愛用いただくために、定期的にお手入れをしてください。

水泳後のお手入れ

ご使用後は、必ず以下の手順でプレーヤー本体とイヤープース、同梱のアークサポーターを毎回お手入れしてください。

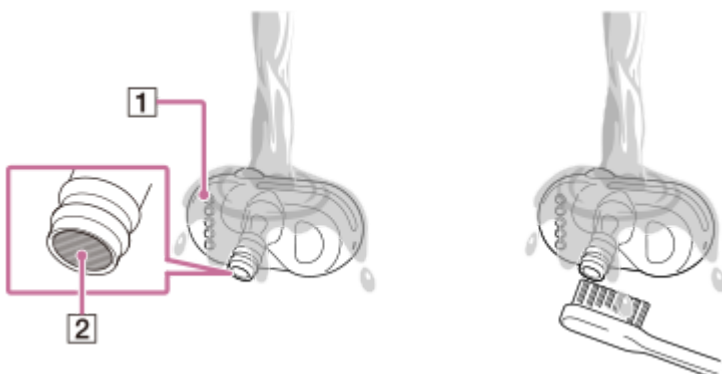
- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなったりパソコンがプレーヤーを認識できなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- ヘッドホン部に耳あかなどの異物が付着したり水が入ったりすると、音がこもったり音が出なくなる原因となります。

プレーヤーのL側とR側両方を次の手順でお手入れしてください。

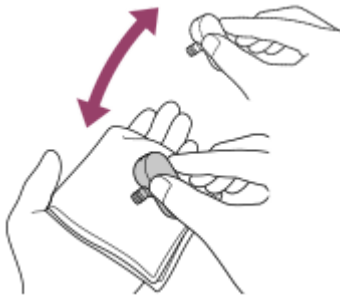
1. L側とR側それぞれのイヤープースとアークサポーターを取り外し、薄めた中性洗剤でイヤープースとアークサポーターを手洗りする。洗浄後は水気をよく拭く。



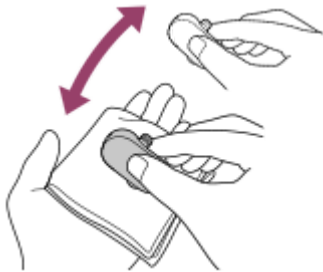
2. 端子（①）とメッシュシート（②）を弱い水流の水道水で洗う。
端子（①）やメッシュシート（②）が汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除く。



3. 端子やプレーヤー本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭く。
4. ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



5. ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



6. 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する。



7. プレーヤーが乾いたことを確認してから、同梱の充電ケースに収納する。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、ご注意ください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がプレーヤーの中に入ってしまうことがあります。水や汚れがメッシュシートの内側に入った場合は、故障の原因になります。

取扱説明動画について

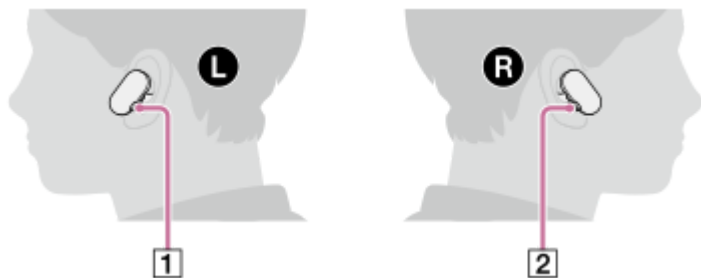
お手入れのしかたは、動画でご覧いただけます。

<http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0006/ja/>

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-SP900

タップ操作ができない／音量調節ができない

タップセンサーがロックされていないかご確認ください。
ロックされている場合は、以下の手順でロックを解除してください。



1. プレーヤーを両耳に装着する。
2. Bluetooth機能がオンの場合は、ボタン〔1〕を2秒長押ししてBluetooth機能をオフにする。
3. ボタン〔2〕を2秒長押しする。

プレーヤーを同梱の充電ケースに取り付けた場合も、ロックは解除されます。
問題がタップセンサーのロックでない場合は、以下をお試しください。

- 充電ケースに取り付けて電源を切ってください。その後、充電ケースからプレーヤーをもう一度取り出してください。
- ボタン〔1〕と〔2〕を30秒間押し続けて、リスタート（再起動）してください。
- タップセンサーをタップしても音量が調節できない場合は、指を立てるようにして、やや強めにタップしてみてください。

関連項目

- [音量調節の誤動作を防止する](#)
- [プレーヤーをリスタート（再起動）する](#)